

## 第2日目【10月25日(水)】

### 第1会場【リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング 3F ロイヤルホール】

07:30 ~ 08:30

救急科領域講習4 敗血症診療

司会 千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学 織田 成人

EC04 日本版敗血症診療ガイドライン 2016 (J-SSCG2016) 並びに SSCG2016

藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座 西田 修

09:15 ~ 10:45

シンポジウム3

敗血症診療ガイドライン 2016 (日本版, SSCG) : 検証と今後の課題

司会 順天堂大学大学院医学研究科救急災害医学 田中 裕  
藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座 西田 修

SY03-1 日本版 vs SSCG : 項目立てと推奨の違い

高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座 矢田部智昭

SY03-2 作成方法の厳密さから考える敗血症診療ガイドラインの過去・現在・未来

大阪急性期・総合医療センター救急診療科 山川 一馬

SY03-3 個々の症例の重症度や病態に対応できる敗血症診療ガイドラインが必要である

杏林大学医学部救急医学 樽井 武彦

SY03-4 qSOFA を用いた新しい敗血症スクリーニングは有用か? : 観察研究のメタ解析結果より

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 梅村 穰

SY03-5 小児における体温上昇に応じた心拍数・呼吸数評価の基準値作成と臨床応用

北九州市立八幡病院小児救急センター 神薊 淳司

10:45 ~ 12:15

パネルディスカッション7

心肺蘇生ガイドライン 2020 への挑戦

司会 愛媛大学医学系研究科救急医学分野 相引 眞幸  
帝京大学医学部救急医学 坂本 哲也

PD07-1 我が国における院内心停止登録方法の確立とその現況

静岡県立総合病院救急科, RRS 合同委員会 三宅 章公

PD07-2 院外心肺停止患者の接触時心電図波形における通信指令員の口頭指導の有効性

国士舘大学大学院救急システム研究科 田久 浩志

PD07-3 病院外心停止症例における救急車のレスポンスタイムと社会復帰率との関係

国士舘大学大学院救急システム研究科 白川 透

PD07-4 院外心肺停止患者に対する救急隊員による rSO<sub>2</sub> 計測に関する研究

京都医療センター 西山 慶

PD07-5 脈波計による心停止認識アルゴリズム開発および性能検証

京都大学健康科学センター 畠山 稔弘

PD07-6 高齢者における胸骨圧迫のみで施行した心肺蘇生法と従来の心肺蘇生法の比較検討

東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科 清水 宏康

PD07-7	小児院外心停止に対する胸骨圧迫のみ CPR と標準的 CPR の転帰比較 金沢大学附属病院救急部	後藤 由和
PD07-8	院外心停止後患者に対する自己心拍再開直後の定量的瞳孔計による予後予測 慶應義塾大学医学部救急医学	多村 知剛
PD07-9	amplitude integrated EEG による院外心停止蘇生後患者の層別化 東京都立墨東病院高度救命救急センター	杉山 和宏

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー10

脳酸素飽和度 (rSO<sub>2</sub>) 連続測定が心肺蘇生に対する治療戦略を変える!

座長 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 塩崎 忠彦

LS10-1	心肺蘇生中の rSO <sub>2</sub> 連続モニタリングは心肺蘇生の質向上に大きく貢献する。 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	酒井 智彦
LS10-2	2分ごとのパルスチェックは本当に必要か? トリプル CPR16 STUDY 途中経過報告 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	竹川 良介

共催: 株式会社フジタ医科器械

13:40 ~ 14:40

特別講演2

司会 大阪大学名誉教授 杉本 壽

SL02	疫学研究の醍醐味: ウイルス考古学から洞察する先史モンゴロイドの移動 洗心福祉社会美杉クリニック	田島 和雄
------	---	-------

14:40 ~ 16:10

パネルディスカッション8

来るべき災害(自然・人為災害)に備える

司会 国立病院機構大阪医療センター救命救急センター 定光 大海  
福島県立医科大学救命救急センター 島田 二郎

PD08-1	病院の防災対策~どこまで備えれば万全なのか~ 摂南大学理工学部建築学科	池内 淳子
PD08-2	災害医療コーディネイト体制の基本モデル 山形県立救命救急センター	森野 一真
PD08-3	戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)が災害医療にもたらした変革 日本赤十字社医療センター救急科, 国立病院機構災害医療センター臨床研究部	近藤 祐史
PD08-4	災害時における医療情報の標準化とエビデンスの構築に向けて ~Minimum Data Set とは~ 日本医科大学付属病院救命救急科	五十嵐 豊
PD08-5	熊本地震の経験から大規模災害に対する医療機関の備えを考える 熊本大学医学部附属病院救急・総合診療部	笠岡 俊志
PD08-6	日本小児医療保健協議会(四者協)小児周産期災害医療対策委員会による小児周産期災害医療支援体制の構築 日本小児医療保健協議会(四者協)小児周産期災害医療対策委員会	米倉 竹夫
PD08-7	原子力災害医療派遣チームの現状と課題 弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター	伊藤 勝博

16:10 ~ 17:40

シンポジウム4

メディカルコントロール：未来への挑戦

		司会	東京大学大学院医学系研究科救急科学 救急振興財団救急救命東京研修所	森村 尚登 田邊 晴山
SY04-1	メディカルコントロールに求められること			
	厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期等対策室病院前医療対策専門官			飯塚 悠祐
SY04-2	救命救急センターにおけるMCコア業務の現状			
	札幌医科大学救急医学講座, 札幌医科大学北海道病院前・航空・災害医学講座			上村 修二
SY04-3	ICTを活用した搬送実態から見える大阪府北河内圏域の救急搬送の課題			
	関西医科大学附属病院高度救命救急センター			池側 均
SY04-4	通信指令 ~もう一つのメディカルコントロール分野での救急医の役割~			
	千葉大学大学院救急集中治療医学			立石 順久
SY04-5	救急医がMCで果たすべき役割とは何か? ~PDCAサイクルにあてはめて整理する~			
	りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター			中尾 彰太
SY04-6	当院における経験に応じた救急医のメディカルコントロール体制への関与方針			
	大分県立病院救命救急センター			山本 明彦
SY04-7	救急医がMCにおいて果たすべき年次別役割の検討(地方県で求められる役割を中心に)			
	岐阜大学医学部附属病院高度救命救急センター			吉田 隆浩

17:50 ~ 18:50

救急科領域講習5 災害医学

		司会	日本医科大学大学院医学研究科救急医学	布施 明
EC05	南海トラフ大地震災害に備える			
			国立病院機構大阪医療センター救命救急センター	定光 大海

**第2会場【リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング 3F 光琳 I】**

09:15 ~ 09:45

教育講演 I-9 “救急最前線” シリーズ

		司会	金沢大学医薬保健研究域麻酔・集中治療医学	谷口 巧
EL I-09	ショックの鑑別と初期治療のコツ			
			筑波大学医学医療系救急・集中治療医学	井上 貴昭

09:50 ~ 10:20

教育講演 I-10 “救急最前線” シリーズ

		司会	東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター	加地 正人
EL I-10	重症急性膵炎の診断と治療最前線			
			産業医科大学医学部救急医学講座	真弓 俊彦

10:25 ~ 10:55

教育講演 I-11 “救急最前線” シリーズ

司会 大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 林 靖之

EL I-11 体温異常症（熱中症 & 低体温症）～頼まれ講演で使えるお役立ち情報満載～

帝京大学医学部救急医学講座, 帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター 三宅 康史

11:00 ~ 11:30

教育講演 I-12 “救急最前線” シリーズ

司会 兵庫医科大学救急・災害医学講座 中尾 博之

EL I-12 救急患者の循環モニタリング：病態を見える化する

名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学 松嶋 麻子

11:35 ~ 12:05

教育講演 I-13 “救急最前線” シリーズ

司会 医療法人社団親樹会恵泉クリニック訪問在宅診療 太田 祥一

EL I-13 ER パールズ “Papers that may change your practice”

福井大学医学部附属病院救急総合診療部 林 寛之

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー11

座長 香川大学医学部・医学系研究科医学部救急災害医学講座 黒田 泰弘

LS11 救急・集中治療領域における脳波・脳酸素化モニタリングの有用性

日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野 横堀 将司

共催：マシモジャパン株式会社

13:40 ~ 14:40

招待講演 2

司会 大阪市立大学大学院医学研究科救急医学 溝端 康光

IL02 All is local — Intestinal cells produce complement to damage and repair

Harvard Medical School, Boston, USA George C. Tsokos

14:40 ~ 15:10

教育講演 I-14 “救急最前線” シリーズ

司会 東京女子医科大学東医療センター救命救急センター 庄古 知久

EL I-14 外傷性大動脈損傷及び大動脈解離に対する血管内治療の現状と将来

大阪大学大学院医学系研究科低侵襲循環器医療学 倉谷 徹

15:15 ~ 15:45

教育講演 I-15 “救急最前線” シリーズ

司会 大阪急性期・総合医療センター高度救命救急センター 藤見 聡

EL I-15 頭頸部血管損傷の最新治療

大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学 中村 元

15:50 ~ 16:20

教育講演 I-26 “救急最前線” シリーズ

司会 東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部 小野 聡

EL I-26 Sepsis 新定義 (Sepsis-3) と qSOFA は何をもち、何を失うか?

大阪大学大学院医学系研究科救急医学 小倉 裕司

16:25 ~ 16:55

教育講演 I-17 “救急最前線” シリーズ

司会 久留米大学病院高度救命救急センター 山下 典雄

EL I-17 最新のガイドラインに基づく ARDS の診療

慶應義塾大学医学部総合診療教育センター 藤島清太郎

17:00 ~ 17:30

教育講演 I-18 “救急最前線” シリーズ

司会 大阪府立中河内救命救急センター救命救急センター 塩野 茂

EL I-18 救急患者における栄養管理の最新トピックス～日本版ガイドラインの概説と実地臨床への応用

兵庫医科大学救急・災害医学講座 小谷 穰治

17:50 ~ 18:50

救急科領域講習 6 精神科的症状

司会 帝京大学医学部救急医学講座, 帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター 三宅 康史

EC06 救急医療現場における精神科診療について

埼玉医科大学病院 ER・急患・中毒センター, 神経精神科・心療内科 北元 健

## 第3会場【リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング 3F 光琳Ⅱ】

09:15 ~ 09:45

教育講演 II-9 “救急を多方面から見る” シリーズ

司会 順天堂大学大学院医学研究科救急・災害医学 橋口 尚幸

EL II-09 次世代シーケンサーによる感染症・微生物叢研究

大阪大学微生物病研究所細菌感染分野, 感染症メタゲノム研究分野 飯田 哲也

09:50 ~ 10:20

教育講演Ⅱ-10 “救急を多方面から視る”シリーズ

司会 順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科 柳川 洋一

ELⅡ-10 iPS細胞から血液脳関門モデルをつくる～意識障害の謎に挑む

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所幹細胞制御プロジェクト 川端 健二

10:25 ~ 10:55

教育講演Ⅱ-11 “救急を多方面から視る”シリーズ

司会 群馬大学大学院医学系研究科救急医学 大嶋 清宏

ELⅡ-11 遺伝統計学とヒトゲノム解析で迫る急性期疾患

大阪大学大学院医学系研究科遺伝統計学 岡田 随象

11:00 ~ 11:30

教育講演Ⅱ-12 “救急を多方面から視る”シリーズ

司会 旭川荘南愛媛病院名誉院長 藤井 千穂

ELⅡ-12 災害と建築のあり方を考える～病院建築を事例として～

摂南大学理工学部建築学科 池内 淳子

11:35 ~ 12:05

教育講演Ⅱ-13 “救急を多方面から視る”シリーズ

司会 君津中央病院救命救急センター 北村 伸哉

ELⅡ-13 医療事故調査制度で救急医が知っておくべきこと

大阪大学大学院医学系研究科法医学教室 松本 博志

14:40 ~ 15:10

教育講演Ⅱ-14 “救急を多方面から視る”シリーズ

司会 北海道大学病院先進急性期医療センター 澤村 淳

ELⅡ-14 日本からの The New England Journal of Medicine への挑戦  
～リアルワールドエビデンスの重要性～

大阪大学医学系研究科環境医学教室 北村 哲久

15:15 ~ 15:45

教育講演Ⅱ-15 “救急を多方面から視る”シリーズ

司会 旭川医科大学医学部救急医学 藤田 智

ELⅡ-15 救急集中治療領域疾患におけるオートファジー～敗血症病態において敵か？味方か？～

千葉大学大学院医学研究院総合医科学講座 渡邊 栄三

15:50 ~ 16:20

教育講演 II-16 “救急を多方面から見る” シリーズ

司会 倉敷中央病院救命救急センター, 人材開発センター 福岡 敏雄

EL II-16 多職種による症例カンファレンス及び多方面での情報共有の試み

佐賀大学医学部救急医学講座 阪本雄一郎

16:30 ~ 17:30

Love EM! 救急への想い 日本救急医学会・日本集中治療医学会ジョイントセッション

世界からみた敗血症～いま自分たちにできること～

司会 名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学 松嶋 麻子

QJS-1 Global Sepsis Alliance (GSA) の活動と世界敗血症デー

国立成育医療研究センター病院集中治療科 中川 聡

QJS-2 加齢と敗血症

東海大学医学部付属八王子病院救命救急医学 井上 茂亮

QJS-3 小児敗血症を世界的視野で俯瞰する

静岡県立こども病院小児集中治療科 川崎 達也

QJS-4 世界の多剤耐性菌対策による敗血症死の予防 ～AMR 対策アクションプラン～

東北医科薬科大学感染制御部 福家 良太

QJS-5 敗血症の研究の展望 2017

名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野 松田 直之

QJS-6 世界の敗血症対策 WHO からの提言

名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学 松嶋 麻子

17:50 ~ 18:50

Love EM! 救急への想い イブニング教育セミナー

EES 米国 ER から若手 (ベテランも?) へのメッセージ

座長 Department of Emergency Medicine, University of Minnesota, USA Seikei Hibino

症例プレゼンテーションのコツ

Department of Emergency Medicine, University of Minnesota, USA Seikei Hibino

ER で多数の患者を診るコツ

Department of Emergency Medicine, University of New Mexico, USA Tatsuya Norii

ER の指導者として現場で何に留意するか?

Fairview Lakes Medical Center, USA Joseph Alfano

## 第4会場【リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング 3F 光琳Ⅲ】

07:30 ~ 08:30

救急科領域講習 7 救急蘇生

司会 近畿大学医学研究科救急医学 平出 敦

EC07 心肺蘇生ガイドライン 2020 に向けて

帝京大学医学部救急医学 坂本 哲也

09:15 ~ 10:35

Love EM! 救急への想い6

心に残る一例, 心に残る一言

司会 埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 堤 晴彦  
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 竹川 良介

- Q06-1 救急医が救命された経験 徳島赤十字病院救急部 吉岡 勇気
- Q06-2 【挑戦】 -命を救う喜びがわたしたちを突き動かす- 日本医科大学付属病院高度救命救急センター 横堀 将司
- Q06-3 循環器内科の研修中に経験した急性心外膜炎の2症例 順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科 入山 大希
- Q06-4 救急医に必要なものは知識よりも知恵 一宮市立市民病院救命救急センター 山口 均
- Q06-5 「秋枝先生と行きたいです。」「日々の診療, 頑張ってください」 SUBARU 健康保険組合太田記念病院救急科 秋枝 一基
- Q06-6 本当のチーム医療とは 東北大学病院総合地域医療教育支援部 奥田 拓史
- Q06-7 ICLS 講習会の実りと収穫 北海道大学医学研究院消化器外科学教室 II, 北海道大学医学研究院医学教育推進センター, 浦河赤十字病院外科 村上 壮一
- Q06-8 理想としていた救急医像で対応できなかった劇症型心筋炎の1例 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 大西 光雄

10:35 ~ 11:25

Love EM! 救急への想い7

海外へのチャレンジ1

司会 山口大学大学院医学系研究科救急・総合診療医学 鶴田 良介  
香川大学医学部附属病院救命救急センター 眞鍋亜里沙

- Q07-1 地域で働く救急医は Primary Health Care (PHC) を学ぶべきである: 南米派遣の経験から 社会医療法人緑泉会米盛病院 富岡 譲二
- Q07-2 Piece by Piece. The Next Step and Beyond. ~海外と日本のいのちをつなぐ架け橋としての挑戦~ インターナショナル SOS ジャパン 葵 佳宏
- Q07-3 臨床医学留学に必要な英語力修得法について-医師の TOEFL 攻略法- 埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 荒木 尚
- Q07-4 フランスへの臨床留学を通して得たもの 東京慈恵会医科大学附属病院救急部 光永 敏哉
- Q07-5 ボストンでの研究生活 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生体集中管理学分野, マサチューセッツ総合病院麻酔科 日下 琢雅

11:25 ~ 12:15

Love EM! 救急への想い 教育講演3

司会 大阪大学大学院医学系研究科救急医学, 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 嶋津 岳士

- EL-Q03 Developing a Career in Emergency Medicine Department of Emergency Medicine, Johns Hopkins University School of Medicine, USA Tiffany C. Fong



12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー12

座長 日本医科大学大学院医学研究科外科系救急医学分野 横田 裕行

LS12 ワルファリン服用患者の出血を制御する  
東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野 久志本成樹

共催：CSLベーリング株式会社

13:40 ~ 14:40

招待講演 3

司会 順天堂大学大学院医学研究科救急災害医学 田中 裕

IL03 The next 10 years of sepsis management: present problems and future perspectives  
University of Brussels / The Erasme University Hospital in Brussels, Belgium Jean-Louis Vincent

14:40 ~ 15:10

Love EM! 救急への想い 教育講演 4

司会 大阪警察病院 ER・救命救急科 水島 靖明

EL-Q04 なぜ米国で救急医を続けるのか?  
Department of Emergency Medicine, University of Minnesota, USA Seikei Hibino

15:10 ~ 15:40

Love EM! 救急への想い 教育講演 5

司会 東京医科大学救急・災害医学分野 織田 順

EL-Q05 Resuscitacionist (Resuscitation + ist) としての救急医  
Department of Emergency Medicine, University of New Mexico, USA Tatsuya Norii

15:40 ~ 17:40

Love EM! 救急への想い パネルディスカッション 1

日米救急医療 strength and weakness

司会 国立国際医療研究センター病院救命救急センター 木村 昭夫  
Department of Emergency Medicine, University of Minnesota, USA Seikei Hibino

QPD01-1 米国の救急医学専門研修プログラムは人気があり確実に専門医が増えている  
国際医療福祉大学三田病院救急部 志賀 隆

QPD01-2 オーストラリアの救急医療システム：北米型 ER の例  
湘南鎌倉総合病院総合内科 高橋 洋子

QPD01-3 「大阪型 ER」の現状と展望～当院 ER 診療システムと米国救急医招聘プログラムを通じて～  
大阪警察病院 ER・総合診療センター 金 成浩

QPD01-4 US - Japan Emergency Medical Care: Strengths and Weakness  
Department of Emergency Medicine, Johns Hopkins University School of Medicine, USA Harry E. Heverling

QPD01-5 Apples and Oranges: US and Japanese Emergency Care-a view of two features-patient population and leadership training  
Fairview Lakes Medical Center, USA Joseph Alfano

QPD01-6 米国救急医療 Strength and Weakness 米国での臨床 8 年目に思うこと  
Emory University School of Medicine Department of Emergency Medicine 中嶋 優子

QPD01-7	本邦の救急医であり続けたい理由：北米型 ER 体制をとる救命救急センターの視点から 横浜労災病院救命救急センター	大屋 聖郎
QPD01-8	日本の救急医療レベルは決して米国に劣らない～両国の救急医療を経験して 東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター	森 周介
QPD01-9	千里救命救急センターでの救急医療体制の現状と課題 大阪府済生会千里病院千里救命救急センター	林 靖之
QPD01-10	救命センター併設型 ER は、日本の救急医療の strength を強化し weakness を補うシステムである 大阪急性期・総合医療センター救急診療科	木下 喬弘
QPD01-11	集中治療終末期診療における日米の違い 帝京大学医学部救急医学講座	伊藤 香

17:50 ~ 18:50

## Love EM! 救急への想い8

若手へのメッセージ

	司会	帝京大学救急医学講座 大阪急性期・総合医療センター救急診療科	坂本 哲也 木下 喬弘
QO8-1	救急医だからできること-将来の選択肢は多岐に渡る-	愛知医科大学災害医療研究センター	児玉 貴光
QO8-2	No と言えず、流されて生きるタイプの生き方の極意	金沢大学附属病院集中治療部	岡島 正樹
QO8-3	救急専門医のすすめ—二次救急医療機関の立場からのメッセージ—	河北総合病院救急部	金井 信恭
QO8-4	今までも、そしてこれからも救急医として生きていくために伝えたいこと	川越救急クリニック	木川 英
QO8-5	救急医のサブスペシャリティとキャリアチェンジ	国立病院機構災害医療センター救命救急センター、 医療法人社団永生会南多摩病院救急科・整形外科	加藤 宏
QO8-6	“Quality of Death” 救急医の存在意義は「救命」だけではない	社会医療法人緑泉会米盛病院	富岡 譲二

**第5会場【リーガロイヤルホテル大阪 ウエストウイング 2F 山楽1】**

07:30 ~ 08:30

## 個人情報保護委員会セミナー

	司会	兵庫医科大学救急・災害医医学講座	小谷 穰治
CS	改正個人情報保護法と臨床研究上の注意点	国立循環器病研究センター研究開発基盤センター医学倫理研究部	松井 健志

09 : 15 ~ 10 : 45

パネルディスカッション 9

重症外傷診療のイノベーション：基礎的，臨床的アプローチ

司会

八戸市立市民病院救命救急センター  
島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座

今 明秀  
渡部 広明

PD09-1	出血性ショックに対する水素ガス吸入療法の可能性 慶應義塾大学医学部救急医学教室，慶應義塾大学水素ガス治療開発センター	松岡 義
PD09-2	Three point assessments about Massive Transfusion using TBSS : On scene, On arrival, and On board 前橋赤十字病院高救命救急センター集中治療科・救急科	小倉 崇以
PD09-3	重症頭部外傷における損傷形態別の凝固線溶障害の解析 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	射場 治郎
PD09-4	両側瞳孔散大急性硬膜下血腫に対する穿頭術の有用性 日本医科大学付属病院高度救命救急センター	恩田 秀賢
PD09-5	頭部外傷を合併した多発外傷の救命率向上のための提言 公立豊岡病院但馬救命救急センター	番匠谷友紀
PD09-6	重症外傷における新たな治療戦略バンドル～non responder に対する Interventional Radiology～ 北里大学医学部救命救急医学，聖マリアンナ医科大学心臓血管外科	丸橋 孝昭
PD09-7	Hybrid ER がもたらす重症外傷診療のイノベーション 大阪急性期・総合医療センター救急診療科	木下 喬弘
PD09-8	外傷死亡例から考察する治療成績向上のためのターゲット 日本医科大学千葉北総病院救命救急センター	岡田 一宏

10 : 45 ~ 12 : 15

パネルディスカッション 10

社会復帰を目指す救急医療：長期予後を改善する

司会

帝京大学医学部救急医学  
大阪大学大学院医学系研究科救急医学

新藤 正輝  
塩崎 忠彦

PD10-1	病院外心停止長期予後改善を目指す米国のスマートホンアプリ PulsePoint Emory University School of Medicine Emergency Department	中嶋 優子
PD10-2	重症頭部外傷後の高次脳機能障害：社会復帰を妨げる要因 神奈川県立足柄上病院救命救急部， 横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター， 横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科	濱田 幸一
PD10-3	頭部外傷クリニック：体制，意義，サステナビリティ 東北大学病院脳神経外科	中川 敦寛
PD10-4	ICU での早期離床プロトコール導入は退院時の身体機能・認知機能改善につながる 前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科	劉 啓文
PD10-5	ICU における気管挿管下での歩行訓練の経験とこれからの課題 大阪市立総合医療センター救命救急センター集中治療センター	重光 胤明
PD10-6	頸髄損傷完全麻痺（AIS A）に対する超早期除圧術の治療成績 埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター	大饗 和憲
PD10-7	当院における顔面外傷の検討 国保直営総合病院君津中央病院救急・集中治療科	岩瀬 信哉

第2日目  
第5会場

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー13

座長 社会医療法人社団正志会南町田病院 二宮 宣文

LS13 救急領域における最新超音波診断装置の活用 ー外傷から SHOCK までー

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 吉矢 和久

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

14:40 ~ 15:40

委員会報告 1

日本救急医学会多施設共同研究 JAAM FORECAST 報告

司会 日本救急医学会多施設共同試験特別委員会委員長 丸藤 哲

CR01 FORECAST 概要・外傷研究

日本救急医学会多施設共同試験特別委員会 白石 淳

敗血症研究

日本救急医学会多施設共同試験特別委員会 阿部 智一

ARDS 研究

日本救急医学会多施設共同試験特別委員会 藤島清太郎

劇症型感染症研究

日本救急医学会多施設共同試験特別委員会 一二三 亨

## 第6会場【リーガロイヤルホテル大阪 ウエストウイング 2F 山楽2】

09:15 ~ 10:45

パネルディスカッション 11

救急医療と ICT：ビッグデータ臨床研究の現況と展望

司会 防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門・病院救急部 齋藤 大蔵  
東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野 久志本成樹

PD11-1 DPC データを活用した臨床研究

産業医科大学呼吸器内科学, 同救急医学 城戸 貴志

PD11-2 NDB オープンデータを用いた侵襲度の高い救命治療の実態把握

～既存データを基準とした妥当性の検証～

京都大学医学部附属病院診療報酬センター, 京都大学大学院医学研究科初期診療・救急医学講座 加藤 源太

PD11-3 全国標準様式に準拠した医療データを業務内で同時構築する救急 ICT システム

日立総合病院救急集中治療科, 東京大学救急科学教室 園生 智弘

PD11-4 臨床研究のためのデータ抽出システムの構築

～次世代診療支援システム p-Retriever の導入と学会データベースとの統合～

堺市立総合医療センター集中治療科 熊澤 淳史

PD11-5 熱中症の発生数を SNS ビッグデータから予測する

日本医科大学救急医学教室 布施 明

PD11-6 頭部外傷診療でのデータサイエンスの取り組み：体制構築, 意義, 今後の展望

東北大学大学院臨床研究推進センター 中川 敦寛

PD11-7	ICTを活用した地域網羅的救急傷病者レジストリデータから明らかになった救急搬送困難事例の実態	大阪府健康医療部保健医療室医療対策課	岡本 潤
PD11-8	医療機器開発における情報通信技術活用	独立行政法人医薬品医療機器総合機構医療機器審査第二部	桐山 瑤子

10:45 ~ 12:15

パネルディスカッション 12

救急不応需削減への取り組み

司会 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター救命救急センター 梅村 武寛  
 聖路加国際病院救急部・救命救急センター 大谷 典生

PD12-1	救急医は何曜日に働けば救急不応需に効果的なのか？2次救急施設における救急医の戦略的不規則勤務体制の試み	麻生総合病院救急総合診療科	伊藤 壮一
PD12-2	二次救急病院における「断らない救急」を目指した救急受け入れ態勢の構築	松阪市民病院救急部	谷口健太郎
PD12-3	診療看護師（NP）と病院勤務救急救命士を加えた三次救急医療体制の試み	東京女子医科大学東医療センター救命救急センター	出口 善純
PD12-4	QI（Quality Indicator）を指標とした不応需の原因分析と削減への取り組み	総合病院国保旭中央病院救命救急センター	高橋 功
PD12-5	メディカルコントロール圏内での複数施設の協力で地域の不応需を減らす！	国際医療福祉大学三田病院救急部，東京ベイ浦安市川医療センター	志賀 隆
PD12-6	救急車応需は地域と病院の共同作業	石巻赤十字病院救命救急センター	石橋 悟
PD12-7	担痛患者における適切な急性期医療とは ～がん専門病院における救急医の視点から～	がん研有明病院救急部，がん研有明病院集中治療部	望月 俊明

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー14

診断・治療を変える，新世代救命救急初療室

座長 聖マリアンナ医科大学 松本 純一

LS14-1	Hybrid ERにおける外傷初期診療：From Innovation to Standard	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター救急診療科	木下 喬弘
LS14-2	2室間を移動する自走式CTシステムを利用したハイブリッドERの救命救急領域への広がり	恩賜財団済生会横浜市東部病院救命救急センター	船曳 知弘

共催：東芝メディカルシステムズ株式会社

14:40 ~ 15:40

委員会報告 2

多施設共同院外心停止レジストリの現況と今後の展望

司会

東京大学救急医学, OHCA 特別委員会委員長  
京都大学環境安全保健機構附属健康科学センター, OHCA 特別委員会

森村 尚登  
石見 拓

- CR02 1 JAAM OHCA レジストリ症例集積の状況
- 2 OHCA レジストリ解析提案・プロトコル提案の申請状況
- 3 JAAM 統合データベース構想
- 4 統合討論/JAAM OHCA レジストリ今後の予定

**第7会場【リーガロイヤルホテル大阪 ウェストウイング 2F 楓】**

07:30 ~ 08:30

モーニングセミナー2

症例検討会～救命救急ドクターE～

司会

大阪急性期・総合医療センター救急診療科  
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター

木下 喬弘  
高端 恭輔

症例プレゼンター

福井県立病院救命救急センター  
福井県立病院救命救急センター  
沖縄県立中部病院救命救急センター  
沖縄県立中部病院救命救急センター

成山 美々  
中西 泰造  
小山 智士  
中山由紀子

招待講師

Department of Emergency Medicine, Johns Hopkins University School of Medicine  
Department of Emergency Medicine, Johns Hopkins University School of Medicine

Tiffany C. Fong  
Heverling Harry E.

共催：東芝メディカルシステムズ株式会社

09:15 ~ 10:25

学生・研修医セッション 口演 1

学生優秀演題

オブザーバー

座長 東京女子医科大学救急医学  
東京医科大学八王子医療センター救命救急センター

武田 宗和  
新井 隆男

- RO1-1 医学生救急実習の日本と米国における教育環境の比較  
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 宮本 颯真
- RO1-2 通報中の CPR -本当に大丈夫??-  
福島県立医科大学医学部 5年 齋藤 茜
- RO1-3 救急隊員をインフルエンザから守ろう -東北地区におけるインフルエンザワクチン接種の実施状況-  
福島県立医科大学医学部 5年 中崎 駿

RO1-4	連続型毛細血管の血管内皮グリコカリックスの超微形態の比較 岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター	安藤 徳晃
RO1-5	敗血症性肺血管炎に対するリコンビナントトロンボモジュリンの臓器保護作用の検討 岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター	矢野 博久
RO1-6	くも膜下出血関連訴訟判決の争点別傾向から見た診療 浜松医科大学医学部医学科 4年	川口 琴子
RO1-7	大動脈解離関連訴訟判例の争点別傾向から見た診療上の注意点 浜松医科大学医学部医学科 4年	山本 実果

10:25 ~ 11:15

学生・研修医セッション 口演 2

救急全般

座長 東京ベイ・浦安市川医療センター救急・集中治療科/IVR科  
オブザーバー 三重大学救命救急センター 船越 拓  
川本 英嗣

RO2-1	もっといれ REBOA ? 岡崎市民病院	高森真優実
RO2-2	当院で過去 3 年間に経験した特発性脊髄硬膜外血腫 10 例の検討 宮崎県立宮崎病院	山口 亜希
RO2-3	救急疾患のピットホールとしての特発性脊髄硬膜外血腫 東京都保健医療公社荏原病院	森 紘一朗
RO2-4	確定診断に時間を要した Stanford A 型急性大動脈解離患者の特徴 津山中央病院救命救急センター	華房 宏成
RO2-5	救急外来に来院した非アルコール性 Wernicke 脳症が疑われた 3 症例の検討 杏林大学医学部附属病院救急総合診療科	栗原 智
RO2-6	侵襲性クレブシエラ症候群 5 例の検討 宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター	島津志帆子

11:15 ~ 12:15

学生・研修医セッション 口演 3

内因性疾患

座長 慶應義塾大学医学部救急医学  
オブザーバー 三重大学救命救急センター 本間康一郎  
川本 英嗣

RO3-1	深在性真菌症診断・治療プロトコル導入と真菌検出状況の検討 大分大学医学部附属病院麻酔科・集中治療部	庄 聡史
RO3-2	入浴関連失神患者と座位失神患者との病態比較 国際医療福祉大学病院研修医	角田 潤哉
RO3-3	抗凝固薬を服用する心房細動例の出血イベントの検討 加古川中央市民病院診療部	北角 英晶
RO3-4	非典型的な急性大動脈解離症例の検討 宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター	鈴木 康人
RO3-5	当院における心肺蘇生の現状と蘇生率改善に向けての調査研究 伊勢赤十字病院	竹岡由香菜
RO3-6	当院におけるイレウスの検討 市立四日市病院臨床研修部	福持 皓介
RO3-7	救急外来における高 IL6 血症の臨床像 横浜栄共済病院救急総合診療部・集中治療部	吉田 勝臣

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー15

座長 佐賀大学医学部国際医療学講座臨床感染症学分野 青木 洋介

LS15 成人肺炎診療ガイドラインの最新情報

名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科 進藤有一郎

共催：塩野義製薬株式会社

14:40 ~ 16:00

学生・研修医セッション 口演4

教育・ER診療

座長 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野 櫻井 淳  
オブザーバー 三重大学救命救急センター 川本 英嗣

RO4-1 ICU・救急救命センター多職種合同カンファレンスの研修医教育に及ぼす効果  
徳島赤十字病院 大羽 美奈

RO4-2 胸骨圧迫の正確性の可視化による心肺蘇生法訓練法の検討  
杏林大学医学部附属病院救急総合診療科 朽名 貴史

RO4-3 市民病院救急外来におけるタブレット端末によるJTASを用いた緊急度評価の妥当性と効率性の評価

RO4-4 成人および小児の同時受傷により、全傷病者がトリアージ区分1に該当した事例における搬送状況の検討  
市立豊中病院、大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座 白川 透

RO4-5 夜間当直中の急性虫垂炎 明日まで待てる？待てない？  
長浜赤十字病院 神間しほ莉

RO4-6 初期研修医が救急外来で診察した腹痛症例  
医誠会病院消化器外科 寺西 邦匡

RO4-7 当院における腹部刺創患者の検討 ―自傷と他傷の比較―  
社会医療法人製鉄記念広畑病院 吉田 千晃

RO4-8 ERで遭遇するCRP著明高値の診断的有用性  
東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター 吉岡 義朗

RO4-9 一過性全健忘の検討  
相澤病院卒後臨床研修センター 前澤 俊憲

RO4-10 イヌサフラン誤食によりコルヒチン中毒となった3症例  
横浜栄共済病院救急総合診療部・集中治療部 藤井 啓太

旭川医科大学病院卒後臨床研修センター 池田 淳平

16:00 ~ 17:30

学生・研修医セッション パネルディスカッション

優秀演題パネルディスカッション

座長 香川大学医学部救急災害医学 黒田 泰弘  
順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科 野村 智久

RPD-1 夜間救急科入院導入の検討  
国家公務員共済組合連合会大手前病院救急科 和田 哲

RPD-2 市原市における救急医療の10年間の推移  
帝京大学ちば総合医療センター 秋場 健史



RPD-3	救急外来における熱源検索目的の体幹部 CT の有用性について	倉敷中央病院教育研修部	日垣 太希
RPD-4	主訴とレッドフラッグで迫る救急での鑑別診断：救急で見逃してはならない疾患を意識する工夫		
RPD-5	当院を受診したカフェイン中毒患者 8 例の後方視的検討	彩の国東大宮メディカルセンター初期研修医	米田 結花
RPD-6	ハブ咬傷時の現場での応急処置は必要か？	日本赤十字社和歌山医療センター初期研修医	福島 雅郁
RPD-7	外傷性血液凝固障害の早期診断に関する検討	豊見城中央病院救急科	曾谷 祐貴
RPD-8	低 P 血症を合併した ICU 患者の栄養開始における refeeding 症候群発症予防についての検討	国保松戸市立病院 泉州救命救急センター	杉本 桃子 小野 恵

## 第 8 会場【リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング 2F 桐】

09：15～10：15

### パネルディスカッション 12 関連セッション

#### 救急不応需削減への取り組み

	座長	総合病院国保旭中央病院救命救急センター 横浜市立みなと赤十字病院救命救急センター	高橋 功 八木 啓一
MRP12-1	応需率 100% を目指して ～日立総合病院救命救急センターの取り組み～	日立総合病院救急集中治療科	中村 謙介
MRP12-2	地方救命救急センターの救急不応需削減への取り組み	長野赤十字病院救命救急センター	岨手 善久
MRP12-3	「不応需ゼロ」をめざした取組み		
MRP12-4	当院における救急不応需削減への取り組み～院内救急プロジェクト発足および救急科立ち上げ～	平塚市民病院救急科	葉 季久雄
MRP12-5	当院における救急要請応需率向上への取り組み	練馬総合病院救急科	阿部 裕之
MRP12-6	救急不応需を減らすためには、高齢者施設との事前連携が鍵となる	南奈良総合医療センター救急科	植山 徹
		社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院救急総合診療部	三戸 正人

10：15～11：15

### パネルディスカッション 8 関連セッション

#### 来るべき災害（自然・人為災害）に備える

	座長	山形県立救命救急センター 武蔵野赤十字病院救命救急センター	森野 一真 勝見 敦
MRP8-1	南海トラフ巨大地震被害想定からみた大阪市の災害時医療需給の問題点～地理情報システム（GIS）を用いた検討～		
MRP8-2	災害時標準診療録に準拠した電子災害診療録の作成と熊本地震での使用経験	大阪市立大学大学院医学研究科救急医学 大阪医療センター救命救急センター	山本 啓雅 上尾 光弘

MRP8-3	病院避難・患者後方搬送 適用判断基準の検討～被搬送患者安全のために～ 岩手県立大船渡病院救命救急センター	山野 辰味
MRP8-4	小児周産期領域における災害への取り組みと今後の課題 国立病院機構災害医療センター臨床研究部	岬 美穂
MRP8-5	当センターが経験した外傷性窒息 15 例に関する検討 兵庫県災害医療センター救急部	菊田 正太
MRP8-6	神奈川県で発生した障害者支援施設における多数傷病者事案～当院の対応から考える～ 北里大学医学部救命救急医学	服部 潤

11:15 ~ 12:15

## パネルディスカッション 9 関連セッション

## 重症外傷診療のイノベーション：基礎的、臨床的アプローチ

	座長 りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター 埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター	松岡 哲也 澤野 誠
MRP9-1	Massive Transfusion Protocol (MTP) は外傷患者の凝固線溶系異常を改善する 東京都済生会中央病院救命救急センター	入野 志保
MRP9-2	多発外傷に合併する重症頭部外傷の治療戦略 獨協医科大学越谷病院脳神経外科, 日本医科大学救急医学	中江 竜太
MRP9-3	自律神経を介した ICP と HRV (heart rate variability) の関係 自治医科大学医学部救急医学講座救命救急センター	山黒 友丘
MRP9-4	破傷風における自律神経モニタリングの有用性 自治医科大学医学部救急医学講座救命救急センター	富永 経一郎
MRP9-5	外傷診療における Open Abdominal Management の位置付け 和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座	国立 晃成
MRP9-6	鈍的外傷による心肺停止患者に対する救急室開胸の適応に関する検討 慶應義塾大学医学部救急医学	山元 良

12:30 ~ 13:30

## ランチョンセミナー16

	座長 兵庫医科大学救急・災害医学講座	小谷 穰治
LS16	高たんぱく・エネルギー制限をスタンダードに ～重症患者の栄養療法～ 藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座	西田 修
	共催：ネスレ日本株式会社 ネスレヘルスサイエンスカンパニー	

14:40 ~ 16:10

## パネルディスカッション 13

## 救急医療の法的諸問題

	司会 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪大学大学院医学系研究科法医学	有賀 徹 松本 博志
PD13-1	終末期医療はハードローかソフトローか 稲沢市民病院麻酔・救急・集中治療部門	貝沼 関志
PD13-2	救急医療における終末期医療へのチーム医療としての取り組み 大阪市立総合医療センター救命救急センター	有元 秀樹
PD13-3	「患者の意思を尊重」する医療の理想と「改正臓器移植法」の現実との矛盾 金沢大学附属病院集中治療部	岡島 正樹

PD13-4	救急外来における患者の死亡と異状死体届け出の現状	慶應義塾大学医学部救急医学	豊崎 光信
PD13-5	複数医療機関にまたがる医療事故の報告はどこがすべきか？	高知赤十字病院救命救急センター救急部	西山 謹吾

16:10 ~ 17:40

パネルディスカッション 14

多施設研究による日本からの情報発信

		司会	北海道大学医学研究院救急医学教室 弘前大学大学院医学研究科救急災害医学	丸藤 哲 山村 仁
PD14-1	敗血症における経肺熱希釈法による乳酸クリアランスの検討 (TPTD study) 及び多施設ランダム化比較研究実施の経験		東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科, 聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科	本間 洋輔
PD14-2	日本から RCT を発信するにはどうすればよいか ~DESIRE トライアルの経験から~		兵庫医科大学総合診療科, DESIRE Trial Investigators	太田 好紀
PD14-3	心停止後症候群に対する水素ガス吸入療法~救急領域における介入研究の課題と工夫~		東京歯科大学市川総合病院救急科学, Hybrid II Study Group, 慶應義塾大学水素ガス治療開発センター	鈴木 昌
PD14-4	若手有志による多施設共同研究の可能性と限界		東京都立小児総合医療センター救命救急科, JEMNet	萩原 佑亮
PD14-5	JSEPTIC-CTG の歩み		自治医科大学附属さいたま医療センター集中治療部	讀井 將満
PD14-6	日本救急医学会: 学会主導多施設研究の発展と今後の展望		日本救急医学会多施設共同試験特別委員会	小倉 裕司

17:50 ~ 18:50

救急科領域講習 8 産科妊産婦

		司会	長崎大学病院医療教育開発センター長崎外来・救急医療教育室	長谷 敦子
EC08	防ぎ得る周産期の死亡をなくすために 妊産婦救急の実際		りんくう総合医療センター産婦人科	萩田 和秀

**第9会場【リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング 2F 桂】**

09:15 ~ 10:15

口演 23

気道: 呼吸管理

		座長	京都第二赤十字病院救命救急センター救急科 大垣市民病院救命救急センター	飯塚 亮二 坪井 重樹
O23-1	演題取り下げ			
O23-2	院外心停止症例の気道管理研究でのバイアス・交絡因子-救急隊到着時自己心拍再開-		日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野	櫻井 淳
O23-3	救急科での気管挿管初回成功率の改善への取り組み		東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科	國谷 有里

O23-4	Rapid sequence intubation (RSI) における薬剤投与量は適切か？ 公立豊岡病院但馬救命救急センター	松村 圭祐
O23-5	循環動態が不安定な患者における気管挿管時のケタミンの血圧への影響 東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科	石丸 忠賢
O23-6	集中治療管理を要する気管支喘息重積発作の予後予測因子に関する検証 大阪警察病院 ER・総合診療センター	金 成浩
O23-7	High flow nasal cannula を用いた小児の施設間搬送症例のまとめ あいち小児保健医療総合センター救急科伊藤友理枝	伊藤友理枝

10:15 ~ 11:15

口演 24

## Rapid Response System・院内急変

	座長	帝京大学ちば総合医療センター 松戸市立病院救命救急センター	山下 雅知 漆畑 直
O24-1	Rapid Response System における「気づき」トレーニング 日立総合病院	奈良場 啓	
O24-2	RRS の起動時間と起動基準のパラメーターの検討 聖マリアンナ医科大学救急医学	内藤 貴基	
O24-3	当センターにおける院内心停止前の NEWS の検討 東京ベイ・浦安市川医療センター救急集中治療科	三反田拓志	
O24-4	Rapid Response System の定着へ：大規模総合病院における RRS 導入 5 年目の現状 大阪市立総合医療センター救命救急センター	有元 秀樹	
O24-5	当院における院内緊急コール症例の検討 勤医協中央病院救急科	佐藤 南斗	
O24-6	Medical Emergency Team 活動における時間・場所の因子と重症例の関係 千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学	栗田 健郎	
O24-7	地域医療計画における救急部門の役割：母体救命システムの普及を一例に 京都府立医科大学大学院医学研究科救急・災害医療システム学, 日本母体救命システム普及協議会, 京都産婦人科救急診療研究会, アジア医療支援機構	山畑 佳篤	

11:15 ~ 12:15

口演 25

## アナフィラキシー

	座長	鹿児島市立病院救急科 横浜市立市民病院救急総合診療科	吉原 秀明 大井 康史
O25-1	アナフィラキシーにおける細胞内ヒスタミン濃度の有用性 広島大学大学院救急集中治療医学	山賀 聡之	
O25-2	ブチルスコポラミン臭化物によるアナフィラキシーショックの一例 京都大学医学部附属病院初期診療・救急科	柚木 知之	
O25-3	当院におけるアナフィラキシー 21 例の検討 社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院救急科	西信 俊宏	
O25-4	みやぎ県南中核病院皮膚科におけるアナフィラキシー患者 40 例の検討 みやぎ県南中核病院皮膚科	東條 玄一	
O25-5	倉敷中央病院におけるアナフィラキシーの二相性反応の頻度 倉敷中央病院救急科	市川 元啓	
O25-6	アナフィラキシーに対するステロイド投与により高度徐脈を呈した一例 順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床研修医センター	中尾多佳子	
O25-7	当院でのアナフィラキシー症例の検討 川崎市立川崎病院	進藤 健	

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー17

座長 大阪市立総合医療センター救命救急部 林下 浩士

LS17 DIC と TMA の鑑別

三重大学大学院医学系研究科 和田 英夫

共催：アレクシオンファーマ合同会社

14:40 ~ 16:40

ワークショップ2

ICLS 指導者養成ワークショップ ブラッシュアップセミナー

司会 福島県立医科大学医学部救急医療学講座 伊関 憲  
近畿大学医学部附属病院救急医学 太田 育夫

- |        |   |                      |       |
|--------|---|----------------------|-------|
| WS02-1 | ICLS 企画運営委員会からのお知らせ～ICLS の現状と今後～                                | 済生会横浜市東部病院救命救急センター   | 船曳 知弘 |
| WS02-2 | ICLS 指導者養成ワークショップ初開催報告  | 江東病院救急室              | 三浦 邦久 |
| WS02-3 | 愛媛 ICLS-WS 実行委員会の取り組み   | 一般財団法人永頼会松山市民病院臨床工学室 | 永渕 克弥 |
| WS02-4 | 国立病院機構（NHO）東京医療センターにおける ICLS 指導者養成ワークショップ（WS）                   | 東京医療センター救急科          | 鈴木 亮  |
| WS02-5 | ICLS ワークショップの工夫 ～3 分間プレゼンテーション～                                 | 東京女子医科大学救急医学         | 武田 宗和 |
| WS02-6 | 三重県における ICLS 指導者養成ワークショップの取り組み                                  | 松阪中央総合病院脳神経外科        | 星野 有  |
| WS02-7 | ICLS 指導者養成ワークショップ（ICLS-WS）の工夫：「教育に関する座学」と「ICLS 指導に関する実習」を明確に分ける | 深谷赤十字病院救命救急センター      | 金子 直之 |
| WS02-8 | ICLS 指導者養成 WS の質を担保するための静岡県での工夫                                 | 市立島田市民病院             | 松岡 良太 |

16:40 ~ 17:40

口演 26

医療安全

座長 荒尾市民病院救急科 松園 幸雅  
自治医科大学附属さいたま医療センター救急科 柏浦 正広

- |       |  |                           |       |
|-------|--|---------------------------|-------|
| O26-1 | 倉敷中央病院 全電源喪失の記録                              | 倉敷中央病院救急科                 | 家永慎一郎 |
| O26-2 | 院内心停止時の初動に関する調査                              | 東京都立多摩総合医療センター            | 濱口 純  |
| O26-3 | 当センターの病院前診療におけるインシデントに関する検討                  | 兵庫県災害医療センター救急部            | 前田 啓佑 |
| O26-4 | 当院救命救急センターICU における気管チューブ計画外抜去に関する実態調査        | 埼玉医科大学国際医療センター救命救急センターICU | 秦 明日香 |
| O26-5 | 放射線科常勤医不在の独立型 3 次救急施設における CT で偶然発見された副病変への対応 | 大阪府立中河内救命救急センター           | 加藤 昇  |

O26-6	救急外来受診症例における画像診断所見の見落とし症例についての検討 平成紫川会小倉記念病院救急部	中島 研
O26-7	薬物中毒に対するトライエージ検査の立ち位置—法的根拠と患者同意について— 公立陶生病院救命救急センター	鈴木謙太郎

## 第10会場【リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング 2F 蔦】

09:15 ~ 10:15

口演 27

ER 診療 1

	座長		
		福山市民病院救命救急センター 国立病院機構水戸医療センター救急科	宮庄 浩司 石上 耕司
O27-1	外傷診療用インターフェースを追加した電子カルテの評価 東京大学医学部救急科学教室		井口 竜太
O27-2	当院での ER からの入院診療科を決めるにあたっての工夫 大阪警察病院救命救急センターER・救命救急科		中江 晴彦
O27-3	救急外来トリアージ「蘇生」判定例のオーバートリアージの要因 順天堂大学医学部附属浦安病院救命救急センター		田村 麻衣
O27-4	救命救急センターにおけるオブザベーションユニットの意義 神戸市立医療センター中央市民病院救急科		大久保祐希
O27-5	新設 ER 型救命救急センターの2年目の変化と課題 兵庫県立尼崎総合医療センター救急集中治療科		鈴木 崇生
O27-6	ER 型救急システムにおける、自己来院患者の諸室の使用状況に関する調査研究 東京電機大学情報環境学部		江川 香奈
O27-7	当院における外国人患者の ER 受診状況ならびに医療費未収金問題について 自衛隊中央病院救急科		佐々 瑠花

10:15 ~ 11:15

口演 28

ER 診療 2

	座長		
		国立病院機構北海道医療センター救急科 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野	七戸 康夫 桑名 司
O28-1	当院救急集中治療室の入院患者における5年間の好酸球増多症についての検討 日立総合病院救急集中治療科, 東京大学救急科学教室		福嶋 一剛
O28-2	男性の眩暈は脳梗塞かもしれない 会津中央病院救命救急センター		山村 英治
O28-3	病院前で脳卒中を見極めるために 神戸市立医療センター中市民病院救命救急センター		神谷 侑画
O28-4	当院における脳出血に対する Siriraj score の有用性の検討 川崎市立川崎病院救急科		三吉 貴大
O28-5	当院における心筋梗塞診断時の大動脈解離除外の現状 川崎市立川崎病院救命救急センター		竹村 成秀
O28-6	ER 型救急における CK 値と入院判断の検討 名古屋掖済会病院救急科		小川健一朗
O28-7	意識消失発作における血清乳酸値の検討 国立病院機構仙台医療センター救急科		加賀谷知己雄

11:15 ~ 12:15

口演 29

ER 診療 3

	座長	横浜市立みなと赤十字病院救命救急センター 昭和大学救急災害医学科	武居 哲洋 中島 靖浩
O29-1	ER 型救急外来におけるスポーツ関連脳振盪に対する診療の現状と課題		
O29-2	筑波メディカルセンター病院脳神経外科, 筑波大学医学医療系脳神経外科 二次救急病院における軽症外傷へのアプローチ		中尾 隼三
O29-3	挿管の初回成功と所要時間の関連についての検討	川崎市立多摩病院救急災害医療センター	田中 拓
O29-4	筑波山系における救急要請の現状から山岳救急を考える	東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科	横山 和久
O29-5	帝京平成大学健康医療スポーツ学部, 筑波メディカルセンター病院救急診療科 当県における冬期山岳地域における医療活動経験		大橋 教良
O29-6	小児病棟閉鎖時もお応需し続けた「断らないER」	徳島県立中央病院救急科	三村 誠二
O29-7	小児科のない2次救急病院での小児救急診療への取り組み	湘南鎌倉総合病院救急総合診療科	関根 一朗
		勤医協中央病院救急科	田口 大

12:30 ~ 13:30

ランチオンセミナー18

	座長	帝京大学医学部救急医学講座／帝京大学医学部附属病院	坂本 哲也
LS18	心不全パンデミックにどう立ち向かうべきか？ ：救急に携わるすべての人に共有しておいていただきたいこと		
		日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科	佐藤 直樹
		共催：フィリップス・レスピロニクス合同会社	

14:40 ~ 15:40

口演 30

卒前教育 初期研修

	座長	帝京大学ちば総合医療センター救急集中治療センター 日立総合病院救急集中治療科	志賀 英敏 高橋 雄治
O30-1	臨床実習前学生への救急研修は有用か？		
O30-2	伊勢崎佐波医師会病院救急医療科, 東京女子医科大学東医療センター救急医療科 超音波ガイド下中心静脈カテーテル挿入教育への取り組み～動画を使用した事前学習の効果～		佐藤 孝幸
O30-3	救急外来における初期研修医のアレルギー歴聴取	国立病院機構長崎医療センター	増田 幸子
O30-4	初期研修修了後の救急診療の自己効力感に関連する研修中の経験—パイロット研究—	静岡赤十字病院救命救急センター・救急科	中田 託郎
O30-5	福井大学医学部附属病院救急・総合診療部 研修医の患者帰宅許可に対するカウンターサイン解除に必要な症例数の検討		山田 直樹
O30-6	救急総合外来でのフィードバックからみた当施設の初期研修医への教育・指導体制の検討	沖縄県立八重山病院救急科	神野 敦
		佐賀県医療センター好生館総合教育研修センター	藤田 尚宏

O30-7 臨床研修医を対象とした意識調査を利用した救急医療の志望に関する検討  
帝京大学医学部附属病院 齋藤みなみ

15:40 ~ 16:40

口演 31

救急専門医教育

座長 浜松医科大学救急災害医学講座 吉野 篤人  
筑波メディカルセンター病院救急診療科 榎木 愛登

- O31-1 当院 ER における失神 (Syncope) 診療の質評価  
地域医療振興協会練馬光が丘病院救急集中治療科, 同総合診療科 小坂鎮太郎
- O31-2 全後期研修医の3ヶ月間 ER 専属勤務制度による救急医学教育の効果  
和歌山県立医科大学附属病院高度救命救急センター 上田健太郎
- O31-3 地方都市の3次救急病院における救急医育成の工夫—subspeciality 獲得に向けて—  
済生会滋賀県病院救急集中治療科 越後 整
- O31-4 救急医療を安全に学ぶ機会と実践する機会の創造 鹿児島大学の挑戦  
鹿児島大学病院救命救急センター 有嶋 拓郎
- O31-5 救急医の必須技能として救急超音波診を確立する  
横須賀市立うわまち病院救命救急センター 本多 英喜
- O31-6 米国の救急医による教育の意義 ~米国救急医招聘プログラム3年目を終えて~  
多根総合病院救急科 野口 和男
- O31-7 カンボジア王国スヴァイリエン州における救急医療人材育成の取り組み  
つるぎ町立半田病院総合診療科 大久保洋一

16:40 ~ 17:40

口演 32

チーム医療

座長 奈良県立医科大学高度救命救急センター 福島 英賢  
新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター 間 崇史

- O32-1 ICLS のプレテスト, ポストテストによる医師-コメディカルの比較検討  
杏林大学医学部付属病院, 東京ベイ浦安市川医療センター 佐野 勇貴
- O32-2 救急科のない急性期病院における ICLS の課題  
医療法人社団誠馨会千葉メディカルセンター消化器センター外科 高石 聡
- O32-3 救急応需改善への院内, 院外での取り組みについて  
虎の門病院 西田 昌道
- O32-4 外傷初期蘇生における高度な多職種連携システム  
島根大学医学部 AcuteCareSurgery 講座島根大学医学部附属病院高度外傷センター 比良 英司
- O32-5 Hybrid ER system の外傷初期診療における新たな取り組み~ハードとソフトの融合へ向けたアプローチ~  
大阪急性期・総合医療センター高度救命救急センター 松田 宏樹
- O32-6 手術部からみた救急外来経由の緊急手術  
東京大学医学部附属病院手術部 小松 孝美
- O32-7 救命救急外来看護師のグリーンサポート  
株式会社日立製作所日立総合病院救命救急センター 鈴木 宏枝



# 第11会場【リーガロイヤルホテル大阪 タワーウイング 2F ゴールデンルーム】

09:15 ~ 10:15

口演 33

中毒 1

	座長	埼玉医科大学救急科 順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科	上條 吉人 平野 洋平
O33-1	当センターで経験したりチウム中毒の検討		
O33-2	リチウム中毒の緊急血液透析の指標としてのアニオンギャップの有用性	大阪医療センター救命救急センター 沖縄県立中部病院救急科	中倉 晴香 中村 俊介
O33-3	第一世代三環系抗うつ薬による致死性不整脈には VA-ECMO の早期導入が有効である	順天堂練馬病院救急集中治療科	磯部 貴布
O33-4	難治性痙攣重積で、保存検体の液体クロマトグラフ質量分析によりアモキサピン中毒と診断した一例		
O33-5	アモキサピン過量服薬によりてんかん重積状態を来し臨床的脳死に至った1例	大崎市民病院救急科 横浜市立みなと赤十字病院集中治療部	橋本 克彦 土井 賢治
O33-6	高度肥満患者の急性バルビツール酸中毒症例と薬物動態学的考察	水戸済生会総合病院救命救急センター	稲葉 健介
O33-7	向精神薬内服患者における横紋筋融解症の検討	総合病院聖隷三方原病院高度救命救急センター	大原 和人

10:15 ~ 11:15

口演 34

中毒 2

	座長	相澤病院救急科 鹿児島市立病院救急科	小山 徹 松窪 将平
O34-1	持効型インスリン過量投与におけるブドウ糖持続投与時間の予測	武蔵野赤十字病院救命救急センター	鈴木 秀鷹
O34-2	敗血症性ショックに合併した $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害薬による腸管嚢胞状気腫症の一例	埼玉医科大学国際医療センター	坂本 真希
O34-3	SGLT (Sodium-glucose cotransporter) 2 阻害薬の過量服薬	金沢大学附属病院集中治療部	中村 美穂
O34-4	メトホルミン内服により発症した乳酸アシドーシスに対し緊急血液浄化法を施行した2例	国立病院機構豊橋医療センター	安藤 雅規
O34-5	予想外の転帰をたどったメトホルミン中毒の症例	青森県立中央病院救急部	豊岡 広康
O34-6	急性薬物中毒患者における気管挿管に影響する背景因子の検討	東京都立多摩総合医療センター救命救急センター	小野 将平
O34-7	急性薬物中毒患者における誤嚥性肺炎の危険因子	神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター	上村 恵理

第2日目

第11会場

11:15 ~ 12:15

口演 35

中毒 3

座長 静岡県立総合病院高度救命救急センター 登坂 直規  
 小田原市立病院救命救急センター 土金 真人

- O35-1 皮内テスト陽性であったがアドレナリン皮下投与後にマムシ抗毒素を投与し治癒しえたマムシ咬傷の1例  
 山口大学医学部附属病院先進救急医療センター 大辻 真理
- O35-2 抗毒素を用いず治療を行ったまむし咬傷 19 例の検討  
 市立奈良病院 ER センター, 市立奈良病院総合診療科 川口 竜助
- O35-3 マムシ咬傷 9 例の検討  
 加古川中央市民病院救急科 藤浪 好寿
- O35-4 溶血性蛇毒が及ぼす血液凝固系への影響  
 佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター 三池 徹
- O35-5 当院におけるアニサキス症例の検討  
 日本赤十字社和歌山医療センター消化器内科部 中井 智己
- O35-6 角膜蜂刺症の1例  
 鹿児島市立病院救急科研修医 柿原 裕二
- O35-7 貝毒が原因と考えられる記憶障害の一例  
 近畿大学医学部救急医学教室 中尾 隆美

12:30 ~ 13:30

ランチョンセミナー19

座長 北海道大学大学院医学研究院侵襲制御医学講座救急医学教室 丸藤 哲

- LS19 敗血症性ショックに対する polymyxin B-immobilized fiber column の有用性について考察する  
 順天堂大学医学部・大学院医学研究科救急・災害医学 射場 敏明

共催：東レ株式会社／東レ・メディカル株式会社

14:40 ~ 15:40

口演 36

中毒 4

座長 和歌山ろうさい病院救急科 中村 俊介  
 徳島県立中央病院救急科 佐尾山裕生

- O36-1 馬酔木中毒の一例  
 北里大学医学部救命救急医学 長田真由子
- O36-2 キョウチクトウ大量摂取の1例  
 群馬大学医学部附属病院救命救急センター 中島 潤
- O36-3 難治性の心室細動をきたしたが救命に成功したアコニチン中毒  
 藤沢市民病院救命救急センター 澤井 啓介
- O36-4 芍薬甘草湯内服による著明なアルカローシスと低 K 血症をきたした一例  
 日立総合病院救急集中治療科 本木麻衣子
- O36-5 少量の石灰硫黄合剤摂取で多臓器不全となったが救命しえた一症例  
 飯塚病院集中治療部 末安 巧人
- O36-6 ネットを参照し自己調製した薬剤によるメトヘモグロビン血症の1例  
 東京医科大学救急災害医学分野 小堀 文正

O36-7 温泉水による溺水患者に合併する高カルシウム血症  
小牧市民病院救命救急センター 井上 卓也

15:40 ~ 16:40

口演 37

中毒 5

	座長	手稲溪仁会病院救命救急センター 群馬大学医学部附属病院救命救急センター	奈良 理 青木 誠
O37-1	臨床症状からカーバメート中毒の診断に至った心停止の一例	鹿児島県立大島病院救急科	中村健太郎
O37-2	農薬中毒診療における直腸カテーテル（フレキシシール）の有用性	熊本赤十字病院救急科	石藏 宏典
O37-3	有機リン系殺虫剤を筋肉内注射し血清 ChE 低値が遷延した1例	東京大学医学部附属病院救急科	中村 仁美
O37-4	当院で過去10年に経験した生石灰中毒10症例の検討	東海大学医学部外科学系救命救急医学	土金 真人
O37-5	次亜塩素酸ナトリウムと塩化水素の同時服用により重症塩素中毒に至った例	佐久総合病院佐久医療センター救急科	工藤 俊介
O37-6	六価クロムに暴露した重症外傷患者の搬入経験～災害拠点病院としての対応を見直す	健和会大手町病院外科	古城 都
O37-7	ミラベクロン（商品名ベタニス）大量服薬により心停止に至り、経皮的心肺補助装置により救命しえた一例	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター救命救急センター	宮川 幸子

16:40 ~ 17:40

口演 38

中毒 6

	座長	ひかり会パーク病院 東京慈恵会医科大学附属柏病院救急科	原田 知幸 長谷川意純
O38-1	遅発性に代謝性アシドーシスを呈したメタノール中毒の1例	済生会宇都宮病院救急科	藤井 遼
O38-2	嗜好品の過剰摂取によるカフェイン中毒の1例	筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院救急・集中治療科	内山 昌博
O38-3	乳酸アシドーシスにより呼吸補助を必要としたカフェイン中毒の1例	東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科	桑名梨里子
O38-4	蛍光青色の胃管排液から原因薬剤を推定し得た2症例	国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院救命救急センター	山口 敬史
O38-5	高気圧酸素療法により回復したヘリウムガス吸入の1例	東海大学医学部救命救急医学	本多ゆみえ
O38-6	一酸化炭素中毒後脳症と急性期MRI検査の検討	福島県立医科大学附属病院高度救命救急センター	佐藤ルブナ
O38-7	当院での一酸化炭素中毒に対する診療を振り返る	勤医協中央病院救急科	川原 翔太

## 第12会場【大阪国際会議場 3F イベントホール】

09:15 ~ 10:15

### 私の工夫 6

私のあんな工夫, こんな工夫 4

司会

兵庫医科大学救急災害医学  
佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター

白井 邦博  
鳴海 翔悟

DS6-1	事件関係者診察のコツ	東京警察病院救急科	金井 尚之
DS6-2	複写式とデータデジタル化機能を併せもつトリアージタグの開発	弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター	矢口 慎也
DS6-3	超遠隔地小笠原に血液を供給する“ブラッドローテーションシステム”	小笠原村診療所	亀崎 真
DS6-4	当院高度救命救急センターにおける歯科連携システム	岡山大学病院救急科, 岡山大学病院口腔外科 (再建系)	松井 裕一
DS6-5	ERにおける医学情報整理の工夫—既存のウェブサービスを活用した迅速で確実な情報収集—	聖路加国際病院救急部救命救急センター	清水 真人
DS6-6	健全な死生観醸成のための—工夫—CPR 対象者の条件を提示する	東京都立墨東病院高度救命救急センター	濱邊 祐一

10:15 ~ 11:15

### 私の工夫 7

私のあんな工夫, こんな工夫 5

司会

順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科  
東京女子医科大学救急医学

杉田 学  
大城 拓也

DS7-1	指切創処置時における私の工夫	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域救急・災害医療学講座	山川 泰明
DS7-2	小児外傷を苦手としないためにどうするか? 診療と縫合処置の工夫	橋本市民病院救急科	北山 淳一
DS7-3	鈍的腹部外傷後の閉腹困難に対し, 有茎皮弁とメッシュを用いて二次的腹壁再建を行った1例	横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター	高橋 航
DS7-4	開腹手術を避け経肛門アプローチにより摘出した巨大直腸異物の1例	東京医科歯科大学医学部救命救急センター	原 英展
DS7-5	ベッドサイドでイレウス管を入れよう!!	札幌医科大学医学部集中治療医学	巽 博臣

11:15 ~ 12:15

### 私の工夫 8

私の治療法, 私の診断法 1

司会

日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野  
東千葉メディカルセンター救急科

櫻井 淳  
橋田 明知

DS8-1	FAST: high echoic (avascular) area を探せ	順天堂大学静岡病院救急診療科	柳川 洋一
DS8-2	病歴・身体所見を補う point-of-care ultrasound—比較的まれな救急疾患・外傷にスポットをあてて	安曇野赤十字病院救急科	亀田 徹

DS8-3	執刀に先行して行う全身麻酔下超音波ガイド閉鎖孔ヘルニア嵌頓整復 宮城厚生協会坂総合病院外科	伊在井淳子
DS8-4	Perfusion Index の指間差から橈骨動脈損傷を病院前で予測した前腕部外傷の一例 宮崎県立宮崎病院救命救急科, 宮崎大学医学部附属病院救命救急センター	安部 智大
DS8-5	急性吃逆に対する身体刺激法による救急対処 友愛記念病院救急部	近藤 司

14:40 ~ 15:40

私の工夫 9

私の治療法, 私の診断法 2

	司会	佐賀大学救急医学講座 川崎市立川崎病院救命救急センター救急科	阪本雄一郎 齋藤 豊
DS9-1	ER で Dengue 熱を診断する! The Japanese Association Manila Medical Clinic ((財) 海外邦人医療基金)		菊地 宏久
DS9-2	扇風機冷却で寒がる熱中症例では感染疾患の先行を考慮すべき! 加古川中市民病院救急科		切田 学
DS9-3	末梢性めまいに対する診療科での治療の差異についての検討 東京ベイ浦安市川医療センター		沼田 賢治
DS9-4	分子疫学検査を用いた MRSA 院内感染の評価と今後の課題 関西医科大学附属病院高度救命救急センター		高橋 弘毅
DS9-5	血中テオフィリン濃度測定方法を利用したカフェイン中毒の診断・重症度判定 兵庫県立加古川医療センター救命救急センター		小野雄一郎

15:40 ~ 16:40

私の工夫 10

私の治療法, 私の診断法 3

	司会	市立札幌病院脳神経外科 東京大学救急部・集中治療部	鹿野 恒 山本 幸
DS10-1	顎関節脱臼に対する自己整復法: GONAI method 東戸塚記念病院救急科		郷内 志朗
DS10-2	外傷患者に対するリドカインを併用したフェンタニル持続投与の使用経験 長野市民病院救急科		佐藤 貴久
DS10-3	Open Abdomen Management 時の一時的閉腹手段として VAC システムを用いた局所陰圧閉鎖療法は有用である 兵庫県立加古川医療センター		当麻 美樹
DS10-4	急性肝不全に対する新しい急性血液浄化療法—血液血漿分離膜の応用— 滋賀医科大学救急集中治療医学講座		江口 豊
DS10-5	同種皮膚移植に依存しない広範囲熱傷の治療戦略 横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター		春成 伸之
DS10-6	医師 2 名で重症熱傷を継続する治療戦略 製鉄記念八幡病院救急・集中治療部		海塚 安郎

## 第13会場【大阪国際会議場 3F イベントホール】

09:15 ~ 09:55

### Pros & Cons シリーズ 4

重篤な薬物中毒に対して脂肪乳剤の投与 (Intravenous Lipid Emulsion) は有効か？

司会 東京医科大学救急・災害医学分野 織田 順

P&C04-1 重症急性中毒に対する静脈脂肪乳剤 (ILE) 療法への期待 ~Evidence or Experience?~  
大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 吉永 雄一

P&C04-2 薬物中毒に対して脂肪乳剤の投与 (Intravenous Lipid Emulsion) は標準的な治療とは言えない  
順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科 杉田 学

10:00 ~ 10:40

### Pros & Cons シリーズ 5

重症救急患者に対する早期の経腸投与エネルギーは、標準量が必要か？

司会 兵庫医科大学救急・災害医学講座 小谷 穰治

P&C05-1 本邦症例 (痩せ, 高齢) では, 安易に栄養負荷を増大させるべきではない; 漸増法により  
入室3日目には消費エネルギーに近似させる

製鉄記念八幡病院救急・集中治療部 海塚 安郎

P&C05-2 早期経腸栄養の投与エネルギーは標準量に拘る必要はない  
札幌医科大学医学部集中治療医学 巽 博臣

10:45 ~ 11:25

### Pros & Cons シリーズ 6

重症救急患者に対してプロバイオティクスの投与は有効か？

司会 山梨大学医学部救急集中治療医学講座 松田 兼一

P&C06-1 重症救急患者に対するプロバイオティクスの有用性~Prosの立場で~  
東京医科大学病院救急・災害医学分野 三島 史朗

P&C06-2 重症患者に対するプロバイオティクス療法~Consの立場から~  
大阪警察病院 ER・救命救急科, 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 山田 知輝

11:30 ~ 12:10

### Pros & Cons シリーズ 7

敗血症性 DIC に対する抗凝固療法は有効か？

司会 滋賀医科大学救急集中治療医学講座 江口 豊

P&C07-1 敗血症性 DIC に対する抗凝固療法は有効である  
信州大学医学部救急集中治療医学教室 望月 勝徳

P&C07-2 Delusion In Coagulation  
大阪急性期・総合医療センター救急診療科 吉村 旬平

14:40 ~ 15:20

Pros & Cons シリーズ 8

qSOFA は敗血症のスクリーニングに有用か？

司会 東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野

久志本成樹

P&C08-1 qSOFA は様々な可能性を秘めたスクリーニング指標である

国立病院機構熊本医療センター

原田 正公

P&C08-2 qSOFA を用いた敗血症診断の落とし穴

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター

梅村 穰

15:25 ~ 16:05

Pros & Cons シリーズ 9

日本版敗血症診療ガイドライン 2016 は SSCG2016 よりも実用的か？

司会 名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学

松嶋 麻子

P&C09-1 日本版敗血症診療ガイドライン 2016 は SSCG2016 よりも実用的である

藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座

原 嘉孝

P&C09-2 SSCG2016 が実用的である

高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座

矢田部智昭

16:10 ~ 16:50

Pros & Cons シリーズ 10

重症熱傷患者における初期輸液の指標として動的循環パラメーターは有用か？

司会 慶應義塾大学医学部救急医学

佐々木淳一

P&C10-1 重症熱傷患者における初期輸液の指標として動的循環パラメーターは有用か？：Pro

日本医科大学多摩永山病院救命救急センター，日本医科大学救急医学教室

田上 隆

P&C10-2 重症熱傷患者における初期輸液の指標として動的循環パラメーターは有用か？：Con

JCHO 中京病院救急科

大須賀章倫

16:55 ~ 17:35

Pros & Cons シリーズ 11

化学テロ災害において医療救助者はホットゾーンで活動すべきか？

司会 鳥取大学医学部器官制御外科学講座救急・災害医学分野

本間 正人

P&C11-1 化学テロ災害において医療救助者はホットゾーンで活動すべきか？

日本中毒学会

奥村 徹

P&C11-2 化学テロ災害において医療救助者の活動はホットゾーンを想定しない

藤沢市民病院救命救急センター

阿南 英明

## 研究説明会場【リーガロイヤルホテル大阪国際会議場 ウェストウイング 2F 梅】

10:00 ~ 10:30

委員会報告 3

JAAM SPICE ER/ICU 説明会

司会 日本救急医学会多施設共同試験特別委員会委員長 丸藤 哲

CR03 ER 研究 日本救急医学会多施設共同試験特別委員会 白石 淳  
ICU 研究 日本救急医学会多施設共同試験特別委員会 阿部 智一

## ポスター会場【大阪国際会議場 3F イベントホール】

11:15 ~ 12:15

ポスター39

心肺停止 3

座長 大阪医科大学救急医学教室 新田 雅彦  
福井県立病院救命救急センター 東 裕之

P39-1 高齢院外心停止患者の予後の日内変動に関する検討 金沢大学医薬保健研究域医学系循環救急蘇生科学 前田 哲生  
P39-2 都市部における院外心停止の発生場所別検討 横浜市立大学救急医学教室 松本 順  
P39-3 秋田県心肺停止搬送データベース解析 院外心停止に対する病院前アドレナリン投与 秋田大学医学部附属病院救急・集中治療医学講座 佐藤 佳澄  
P39-4 ドクターヘリで当院に搬送された心肺停止患者の検討 ―受け入れ病院の立場から― 京都第一赤十字病院救命救急センター 香村 安健  
P39-5 院外心肺停止における蘇生施行時間と神経学的転帰との関連 自治医科大学附属さいたま医療センター救急科, SOS-KANTO study group 柏浦 正広  
P39-6 救急隊目撃院外心停止患者に対するアドレナリン投与の時間依存的効果の検討 金沢大学医薬保健研究域医学系循環救急蘇生科学 前田 哲生  
P39-7 急性心臓死患者における ACE 阻害薬や ARB 服用と高カリウム血症の関連 岩手医科大学医学部救急・災害・総合講座 小野寺 誠

11:15 ~ 12:15

ポスター40

中枢神経 3

座長 青森県立中央病院救命救急センター 花田 裕之  
愛媛県立中央病院救急科 芝 陽介

P40-1 活性化型第 X 因子阻害薬服用中に脳出血を発症した 1 例 福岡大学病院救命救急センター 内藤麻巳子



P40-2	認知症？脳炎？急性散在性脳脊髄炎？…認知症様症状で来院した診断困難なくも膜下出血の1例		
		佐賀大学医学部附属病院総合診療部	山下 駿
P40-3	多発外傷後に遅発性の意識障害で発症した vanishing white matter disease (VWMD) の1例	東京医科大学病院救急災害医学分野	下山京一郎
P40-4	自律神経過反射により頭蓋内出血を起こした頸髄損傷後遺症の1例	関西医科大学総合医療センター救命救急センター	岩瀬 正顕
P40-5	難治性外傷性動眼神経麻痺の一例		
		東京女子医科大学救急医学	芝原 司馬
P40-6	水中毒による横紋筋融解症と左前腕コンパートメント症候群を呈した1例	自衛隊中央病院	畑中 公輔
P40-7	外傷性椎骨動脈動静脈瘻にともなうくも膜下出血の1例	関西医科大学総合医療センター救命救急センター	岩瀬 正顕

11:15 ~ 12:15

ポスター41

呼吸2

		座長	福島県立医科大学救急科 高知医療センター救命救急科	島田 二郎 上田 浩平
P41-1	初療室での緊急気管切開の適応となった急性喉頭浮腫例について		花と森の東京病院	高山 泰広
P41-2	両側同時自然気胸から緊張性気胸に至った一例		山形県立中央病院	門馬 法子
P41-3	「救急搬送」に着目した自然気胸の検討		土浦協同病院呼吸器外科	小貫 琢哉
P41-4	腹腔鏡手術後に急性出血性膿胸を発症した1症例		東葛病院麻酔科	山口 聡
P41-5	造影CTが術前出血状態の把握に有用であった特発性血気胸の1例		宮崎県立延岡病院呼吸器外科	能勢 直弘
P41-6	突然の大量血胸を契機に診断された大腿軟部組織肉腫の1例		京都岡本記念病院救急部	松田 知之

11:15 ~ 12:15

ポスター42

感染症・敗血症4

		座長	足利赤十字病院救命救急センター 社会医療法人近森会近森病院救命救急センター	吉田 直人 三木 俊史
P42-1	プロポフォールとミダゾラムが敗血症患者の人工呼吸管理期間に与える影響～DESIRE サブ解析から～		札幌医科大学救急医学講座	片山 洋一
P42-2	当センターにおける敗血症性DIC症例へのトロンボモジュリンの有効性の検討		製鉄記念広畑病院姫路救命救急センター	中村 雅彦
P42-3	ERを受診した敗血症患者の初回抗菌薬投与までの時間の検討		仁愛会浦添総合病院	那須 道高
P42-4	2016年救急・内科系集中治療室における検出菌の調査		名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野	高谷 悠大
P42-5	敗血症性ショックで搬送され診断に苦慮した劇症型A群溶連菌感染症の1例		名古屋市立大学病院救命救急センター	五島 隆宏

P42-6	急激な経過をたどった肺炎球菌性電撃性紫斑病の1例	北里大学医学部救命救急医学	丸木 英雄
P42-7	アナフィラキシーと初期診断した劇症型溶連菌感染症の一例	湘南鎌倉総合病院救急総合診療科	隅田ちひろ

11:15 ~ 12:15

ポスター43

感染症・敗血症 5

	座長	亀田総合病院救命救急科 北九州市立八幡病院救命救急センター	白石 淳 森口 智江
P43-1	Corynebacterium ulcerans 感染によりジフテリア様症状を発症し、気道閉塞を来した1症例	獨協医科大学救急医学講座	鍛 良之
P43-2	膀胱瘻造設術後の創感染から Toxic Shock Syndrome を来した1例	群馬大学大学院医学系研究科救急医学	一色 雄太
P43-3	当院で経験した重症熱性血小板減少症候群の1死亡例	鹿児島市立病院救急科	伊福 達成
P43-4	海水溺水後のレジオネラ肺炎の1例	岩手県立大船渡病院	前川 慶之
P43-5	肺炎球菌による感染性心内膜炎で髄膜炎の合併による Austrian 症候群が疑われた1例	東京都立墨東病院救命救急センター	清水 洋
P43-6	リスクファクターのない高齢女性に発症した Austrian syndrome の一例	日立総合病院救急集中治療科	橋本 英樹
P43-7	化膿性関節炎、急性ぶどう膜炎を契機に感染性心内膜炎と診断された1例	慶應義塾大学医学部救急医学	増澤 佑哉

11:15 ~ 12:15

ポスター44

胸部外傷 3, 腹部外傷 1

	座長	近畿大学医学部救急医学 高知医療センター救命救急科	丸山 克之 盛實 篤史
P44-1	肋骨骨折の形態から人工呼吸管理の長期化を予測する	札幌医科大学救急医学講座	豊原 隆
P44-2	当院での多発肋骨骨折に対する治療検討	愛知医科大学病院救命救急科	三宅 央哲
P44-3	自覚症状なく偶発的に診断された遅発性外傷性横隔膜下ヘルニアの1例	宮崎大学医学部附属病院救命救急センター	畠中 健吾
P44-4	外傷性横隔膜損傷に対する手術例の検討	国立病院機構仙台医療センター	三宅のどか
P44-5	鈍的外傷を契機に発症した下腸間膜静脈血栓症に対して、新規抗凝固薬を使用した1例	聖隷浜松病院救急科	植田 秀樹
P44-6	消化管穿孔を伴う鈍的消化管損傷の検討	SUBARU 健康保険組合太田記念病院	飯塚 進一
P44-7	横隔膜損傷、十二指腸損傷の術後に横行結腸間膜裂孔ヘルニアをきたした一例	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター救急科	高山 和之

11:15 ~ 12:15

ポスター45

外傷病態・システム2

	座長	JA 愛知厚生連江南厚生病院救命救急センター 熊本赤十字病院第一救急科	竹内 昭憲 草野 謙
P45-1	zone1 留置時の REBOA 挿入長の検討 (第二報)	横須賀共済病院救急科, 横浜市立大学救急医学教室	中嶋 賢人
P45-2	救命救急センターにおける diagnostic peritoneal lavage (DPL) の現状	川口市立医療センター救命救急センター	小川 太志
P45-3	地方救命救急センターにおける外傷患者に対する緊急 TAE の検討と問題点	半田市立半田病院救急科	太平 周作
P45-4	胸部外傷を疑われる症例の搬送と治療	聖隷三方原病院高度救命救急センター	岩倉 賢也
P45-5	フィブリノゲン製剤の投与を行った重症外傷 12 例の検討	済生会横浜市東部病院救命救急センター	廣江 成欧
P45-6	farm related injuries に対する予防的抗菌薬治療の検討	宮崎大学医学部附属病院	宮崎 香織
P45-7	外傷診療における CT 室滞在時間短縮への取り組み	川崎市立川崎病院救命救急センター救急科	植松 敬子

11:15 ~ 12:15

ポスター46

中毒3

	座長	高知大学医学部附属病院救急部 鳥根県立中央病院救命救急科	長野 修 田邊 翔太
P46-1	アミオダロンと C 型肝炎治療薬ソホスブピルの内服併用により高度徐脈を来した一例	東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科	樋渡智香子
P46-2	リドカインが誘因となった難治性けいれんの一例	愛媛大学医学部附属病院救急科	安念 優
P46-3	ジスチグミン臭化物によるコリン作動性クラーゼが死因に関与していると考えられた一例	鳥取大学医学部附属病院救急科	亀岡 聖史
P46-4	トラマドール中毒により心原性ショック, 心停止となった 1 症例	帯広厚生病院麻酔科	佐藤 智洋
P46-5	カルバマゼピン中毒に対して早期に血液浄化療法を行った 1 例	健和会大手町病院救急科	秋田 大輔
P46-6	水中毒の増悪は腹部超音波で予想できるか	国立病院機構横浜医療センター救急科, 横浜市立大学救急医学教室	鈴木 誠也
P46-7	カルニチン補充療法と中心に治療を行ったバルプロ酸中毒の一例	和歌山県立医科大学附属病院救急集中治療部	松本 春香

11:15 ~ 12:15

ポスター47

小児救急 1

座長 広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学  
岸和田徳洲会病院救命救急センター

志馬 伸朗  
薬師寺泰匡

- P47-1 京都府内における小児患者の救急車搬送の実態調査結果—京都府北部, 京都市, 京都府南部の比較—  
京都第二赤十字病院小児科, 京都府医師会救急委員会 長村 敏生
- P47-2 埼玉県立小児医療センターにおける救急医療への取り組みと将来への展望  
埼玉県立小児医療センター救急診療科 福島 亮介
- P47-3 小児救命救急センターと救命救急センターが相互にバックアップする新しい形  
さいたま赤十字病院高度救命救急センター救急科 田口 茂正
- P47-4 循環器合併症を呈したアナフィラキシーショックの1女児例  
大阪市立総合医療センター救命救急部 吉野 智美
- P47-5 心肺蘇生後の軽度低体温維持による開頭血腫除去術で積極的な輸血療法を施行した小児の1症例  
岐阜市民病院集中治療部 大島 博人
- P47-6 小児急性期脳梗塞における脳血管内治療  
厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院脳神経外科 村田 貴弘
- P47-7 小児軽症頭部外傷に対するCT検査適応について  
京都第一赤十字病院救命救急センター救急科 竹上 徹郎

11:15 ~ 12:15

ポスター48

ER診療 3

座長 九州医療センター救命救急・広域災害センター  
福岡県立病院救命救急センター

安田 光宏  
渡邊 宏樹

- P48-1 口腔, 咽頭周囲の症状を呈した胸部大動脈解離の検討  
公立昭和病院救命救急センター 小島 直樹
- P48-2 指尖部損傷に対して保存的加療を行った2例~救急医による指尖部損傷治療の可能性~  
聖隷横浜病院救急科/キズ・やけど外来 入江 康仁
- P48-3 高齢者の尿路感染症診療における尿グラム染色の意義  
神戸市立医療センター中央市民病院救急部 小森 大輝
- P48-4 嘔吐と白血球数の関連性についての検討:「嘔吐で白血球は増多する」は本当か?  
名古屋掖済会病院救急科 渡邊 紀博
- P48-5 骨折のスクリーニングにおける線溶系マーカー (FDP, Dダイマー) の有用性の検討  
南奈良総合医療センター 井上 剛
- P48-6 構造化問診票を用いた低リスクウイルス感染症の自動診断アルゴリズムの構築  
日立総合病院救急集中治療科, 東京大学救急科学教室 園生 智弘
- P48-7 救急外来を walk-in で受診したくも膜下出血の検討—トリアージの観点から  
相澤病院救命救急センター 小山 徹

11:15 ~ 12:15

ポスター49

病院前救急・MC 4

		座長	東京慈恵会医科大学救急医学講座 東北大学救急科	武田 聡 吉田良太郎
P49-1	学校での心肺蘇生講習会と応急手当実施率の検討			
P49-2	校内で発生した心肺停止対応後に認めた養護教員の心因反応と対応策		国士舘大学大学院救急システム研究科	皆藤 竜弥
P49-3	一地域における救急救命士による特定行為の実施状況と今後の課題		愛知医科大学病院高度救命救急センター	青木 瑠里
P49-4	病院前救護における血糖測定が当センターへの患者搬送に与える影響についての検討		島根大学医学部救急医学講座	瀧波 慶和
P49-5	プロトコル変更による効果の予測～より早期のアドレナリン投与を目指して		製鉄記念広畑病院	田口 裕司
P49-6	東京オリンピックに向けた救護ボランティアスタッフの育成プログラムの検討		札幌医科大学救急医学講座	杉浦 岳
P49-7	第81回日本オープンゴルフ選手権での救護経験		国士舘大学大学院救急システム研究科	曾根 悦子
			埼玉医科大学国際医療センター救命救急科	小川 博史

11:15 ~ 12:15

学生・研修医セッション ポスター1

外傷 1

		座長	川崎医科大学救急医学	荻野 隆光
RP1-1	交通外傷に続発して遅発性に乳び胸を発症した1例			
RP1-2	フレイルチェストと縦隔気腫を伴った気管損傷の centenarian に対し保存的に救命できた1例		日立総合病院救命救急センター	辻 実季
RP1-3	多発肋骨骨折に合併し外傷性冠状静脈洞瘤破裂を来した1例		医療法人倚山会田岡病院救急科	高島 拓也
RP1-4	シートベルトによる右鎖骨下動脈損傷の症例から学ぶ		札幌東徳洲会病院	高島 諒
RP1-5	軽微な外傷による肋骨骨折により肋間動脈損傷を来した1例		浜松医科大学医学部医学科	有松 優行
RP1-6	挫創による出血性ショックが大動脈解離による慢性 DIC に起因した一例		新行橋病院初期臨床研修医	古賀 雅貴
RP1-7	多発外傷患者の搬送中におきたショックの原因がアナフィラキシーであった1例		関西医科大学総合医療センター初期研修医	山本 宣之
			名寄市立総合病院研修医	上原 聡人

11:15 ~ 12:15

学生・研修医セッション ポスター2

循環

		座長	山形県立救命救急センター救急科	武田健一郎
RP2-1	僧帽弁閉鎖不全症に対する人工弁置換術 20 年後に発症した人工弁機能不全症により心不全をきたした一例			
			河北総合病院救急部	堀越雄一郎

RP2-2	たこつぼ型心筋症に合併した Torsades de pointes に対して、ランジオロールと一時的ペースメーカーの併用が有効であった一例	市立函館病院救命救急センター	佐藤 弘樹
RP2-3	てんかん発作を契機としたたこつぼ型心筋症の一例	飯塚病院救急部	堀田 亘馬
RP2-4	重症心不全をきたした周産期心筋症の1例	名寄市立総合病院研修医	高橋はるか
RP2-5	Stanford B 型急性大動脈解離と肺血栓塞栓症が合併した1例	埼玉石心会病院救急・総合診療科	東盛 雄政
RP2-6	急性期脳梗塞疑いで救急搬送された大動脈解離の1例	北播磨総合医療センター初期研修医2年目	木村 拓也

11:15 ~ 12:15

学生・研修医セッション ポスター3

中毒

座長 一般財団法人永頼会松山市民病院救急科 小田原一哉

RP3-1	Rumack-Matthew ノモグラムでアセトアミノフェン濃度が低値であったにも関わらず、遅発性に急性肝不全を発症した一例	岐阜大学医学部附属病院高度救急救命センター	楠澤 佳悟
RP3-2	血液浄化療法を中心とした集学的治療で救命し得たりチウム中毒の1例	健和会大手町病院救急科	長谷川 巧
RP3-3	重症無水エタノール中毒に血液透析療法が著効した1例	杏林大学医学部附属病院高度救命救急センター	有川 滋久
RP3-4	緊急中毒分析、ホメピゾール、血液透析が奏功した重症メタノール中毒の1例	新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター	中野 賢治
RP3-5	腹部コンパートメント症候群を合併したグリホサート含有除草剤中毒の1例	東海大学医学部附属病院臨床研修部	神部 茉由
RP3-6	自殺目的にオオミフクラギを摂取したケルベリン中毒の1症例	湘南藤沢徳洲会病院救急総合診療部	諸橋 優祐

11:15 ~ 12:15

学生・研修医セッション ポスター4

中枢神経1

座長 群馬大学大学院医学系研究科救急医学分野 澤田 悠輔

RP4-1	被殻出血に類似したCT所見を呈した中大脳動脈破裂の1例	JA 広島総合病院臨床研修医	竹野 典子
RP4-2	縊頸による低酸素脳症後の Paroxysmal sympathetic hyperactivity が疑われた1例	長崎大学病院救命救急センター、佐世保市総合医療センター救命救急センター	坂井 健二
RP4-3	Panayiotopoulos syndrome associated with severe respiratory acidosis	岡山大学医学部	西野 貴大
RP4-4	アルコール依存性患者に発症した非痙攣性てんかん重積状態の1例	九州大学病院臨床研修センター	成富 文哉
RP4-5	椎骨脳底動脈解離と頸椎偽痛風の鑑別で決め手となる身体所見は頸椎回旋固定	湘南鎌倉総合病院救急総合診療科	小野 亮平
RP4-6	頸部鈍的外傷後に脳梗塞を発症した1例	春日井市民病院研修管理室	西田あゆみ

11:15 ~ 12:15

学生・研修医セッション ポスター5

感染症1

	座長	福島県立医科大学救急医療学講座	鈴木 剛
RP5-1	原因不明の菌血症から MSSA 心筋炎を発症し、救命できなかった一例	国立病院機構東近江総合医療センター救急科	武村 秀孝
RP5-2	クレブシエラ肺炎による敗血症性ショック	京都市立病院	下島 康太
RP5-3	尿道カテーテル逸脱により血尿と発熱を来した一例	東住吉森本病院救急・総合診療センター	北川 大貴
RP5-4	特発性膀胱破裂より汎発性腹膜炎介し心停止に至った1例	大阪医科大学臨床研修センター	高島 章伍
RP5-5	多数の膀胱憩室が原因と考えられたウレアーゼ産生性尿路感染症による意識障害を来した1例	滋賀医科大学医師臨床教育センター	石川 翔也
RP5-6	非チフス性サルモネラ感染症により急性腎不全を発症した1例	名寄市立総合病院救急科	三輪 翔大

11:15 ~ 12:15

学生・研修医セッション ポスター6

感染症2

	座長	京都府立医科大学救急医療学	武部弘太郎
RP6-1	黄色ブドウ球菌食中毒により発症直後にショックとなった1例	秋田大学医学部医学科	堤 俊太
RP6-2	出血性大腸炎を合併した劇症型 A 群 $\beta$ 溶連菌感染症 (STSS) の一例	健和会大手町病院	福田 祥子
RP6-3	敗血症性ショックで来院したステロイド長期使用者の直腸憩室穿孔の一例	亀田総合病院卒後研修センター	佐藤 碧
RP6-4	診断に苦慮した急性腹症 (内臓播種性水痘の一例)	独立行政法人国立病院機構災害医療センター救命救急センター	高野 駿
RP6-5	無菌性脾膿瘍を合併した腸管 Behcet 病の一例	日立総合病院救急集中治療科	小野 貴広
RP6-6	良好な経過をたどった過粘稠性 <i>Klebsiella pneumoniae</i> による侵襲性肝膿瘍症候群の1例	大阪府済生会中津病院救急科	加藤 裕

11:15 ~ 12:15

学生・研修医セッション ポスター7

ER 診療

	座長	りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター	中尾 彰太
RP7-1	外傷性院外心肺停止に対し、緊急室開胸術により救命し得た1例	九州大学病院救命救急センター・集中治療部	杉野 迪子
RP7-2	失神を主訴に来院した、洞性徐脈と Brugada 型心電図を呈した一例	慶應義塾大学卒後臨床研修センター	都築 圭太
RP7-3	ループス腸炎の治療経験から救急外来で疑うことの意義を考える	順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科	大岡 樹里

RP7-4	顔面腫脹と呼吸困難感を主訴に搬送され、びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫 (DLBCL) による気管圧排を来していた 1 例	杏林大学医学部付属病院救急総合診療科	山本 祐資
RP7-5	Early CT sign で疑って血栓溶解療法を開始し回復した急性脳底動脈閉塞症の 1 例	健和会大手町病院救急科	末永 智大
RP7-6	ER 搬送時判明しなかった自殺企図でないアルカリ製剤誤飲による対応の経験	公立陶生病院救命救急センター	村上優美子

11:15 ~ 12:15

学生・研修医セッション ポスター8

## 救急診療・その他 1

		<b>座長</b> 弘前大学大学院医学研究科救急災害医学	<b>山村 仁</b>
RP8-1	心肺停止で救急搬送され救命できた重症肺炎の 1 症例	JA 広島総合病院臨床研修医	野村 晃生
RP8-2	臥位で呼吸苦が消失した食道拡張による気道狭窄の 1 例	加古川中央市民病院診療部	飯田裕里佳
RP8-3	縦隔腫瘍により進行性の上気道狭窄をきたした一例	慶應義塾大学病院卒後臨床研修センター	石高絵里子
RP8-4	ER 受診後頸部扁桃腺膿瘍から縦隔炎 膿胸に進展し敗血症性ショックから救命できた 1 例	公立陶生病院救命救急センター	松野裕里子
RP8-5	食道裂孔ヘルニア部潰瘍 (Cameron lesion) の穿孔により縦隔気腫を認めた 1 例	杏林大学医学部付属病院救急総合診療科	尾坂 真
RP8-6	救急外来での超音波ガイド下腕神経叢ブロックの有用性	雪の聖母会聖マリア病院麻酔科	阿南 亨弥

16:40 ~ 17:40

ポスター50

## 心肺停止 4

		<b>座長</b> 旭川赤十字病院救命救急センター救急科 宮崎県立宮崎病院救命救急科	<b>住田 臣造</b> <b>安部 智大</b>
P50-1	ラリゲルチューブサクシオン挿入による咽頭損傷の 1 例	独立行政法人国立病院機構埼玉病院循環器内科	矢嶋 紀幸
P50-2	院内心停止後、ミオクローヌス・てんかん重積状態 (MSE) から回復した一症例	熊本大学医学部附属病院集中治療部	江嶋 正志
P50-3	Heimlich 法による外傷性胃穿孔の一例	青森県立中央病院救命救急センター	北 薫
P50-4	血管型 Ehlers-Danlos 症候群により心破裂をきたした 1 例	愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院	山本 健登
P50-5	BystanderCPR が行われ後遺症を残さず社会復帰できた海水溺水・低体温症の一例	沖縄協同病院救急集中治療部	長間 将樹
P50-6	急性虫垂炎により未指摘の Brugada 症候群が心室細動をきたした 1 例	さいたま赤十字病院高度救命救急センター救急科	人見 秀
P50-7	心肺蘇生後に腹腔内出血が判明した一例	岩手県立中央病院 ICU 科	梨木 洋



16:40 ~ 17:40

ポスター51

中枢神経 4

	座長	大崎市民病院救命救急センター 静岡県立総合病院高度救命救急センター	山内 聡 宮川 起平
P51-1	amplitude-integrated EEG が有用であったてんかん重積の一例		
P51-2	多剤併用にも発作が制御できなかったてんかん重積の一例	慶應義塾大学医学部救急医学 金沢大学附属病院集中治療部	垣内 大樹 野田 透
P51-3	てんかん診療における Arterial spin labeling (ASL) の役割	神戸大学医学部災害救急医学講座	前田 裕仁
P51-4	ICU 管理中の痙攣発作を契機に DLBCL の診断に至った一例	日立総合病院救急集中治療科	佐藤 莉都
P51-5	特発性細菌性腹膜炎を合併したくも膜下出血の 1 治療例	伊万里有田共立病院脳神経外科	田中 達也
P51-6	上位頸椎の化膿性脊椎炎の 1 例		
P51-7	脳ヘルニア徴候のため緊急減圧開頭術で救命した若年者急性硬膜下膿瘍の 1 例	医仁会武田総合病院救急医療センター, 医仁会武田総合病院脳神経外科 深谷赤十字病院救命救急センター	杉江 亮 望月 聡子

16:40 ~ 17:40

ポスター52

呼吸 3

	座長	日本赤十字社和歌山医療センター 国立国際医療研究センター病院救急科	平岡 眞寛 稲垣 剛志
P52-1	抜管後の酸素療法におけるネーザルハイフロー酸素療法とネブライザー付酸素吸入器の有効性のランダム化比較試験プロトコール		
P52-2	高度 CO2 血症に対して HFNC が有効であった 1 例	国立国際医療研究センター病院救急科	松田 航
P52-3	ネーザルハイフロー施行により両側気胸をきたした一例	武蔵野赤十字病院救命救急科	平山 優
P52-4	当院における 2 型呼吸不全症例への Nasal high flow	医療法人社団三成会新百合ヶ丘総合病院	金澤 将史
P52-5	救急外来における NPPV の導入は安全か?	岸和田徳洲会病院救命救急センター	鈴木慧太郎
P52-6	ミニトラックは気管挿管回避のために有効か?	済生会熊本病院救急総合診療センター	菊池 忠
P52-7	アシデミアの初回気管挿管成功率への影響	佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター 東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科	櫻井 良太 内藤 啓子

16:40 ~ 17:40

ポスター53

感染症・敗血症 6

	座長	医療法人鉄蕉会亀田総合病院救命救急センター 佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター	不動寺純明 八幡真由子
P53-1		多彩な臓器病変と電撃性紫斑病を合併した侵襲性肺炎球菌感染症の1例 九州大学病院救命救急センター	遠藤 武尊
P53-2		侵襲性肺炎球菌感染症患者におけるCTでの脾臓径に関する検討 国立病院機構熊本医療センター救命救急・集中治療部	原田 正公
P53-3		急性冠症候群を合併した劇症型肺炎球菌感染症の1例 小波瀬病院	染谷 一貴
P53-4		急激な経過をたどった侵襲性肺炎球菌性肺炎の一例 岐阜大学医学部附属病院高次救命救急センター	水谷 喜雄
P53-5		未破裂子宮留膿腫による劇症型溶血性レンサ球菌感染症の1例 大津市民病院救急診療科集中治療部	大手 裕之
P53-6		劇症型溶血性連鎖球菌感染症における感染巣同定のためのA群β溶血連鎖球菌抗原キットの応用 東邦大学医療センター大森病院総合診療救急医学講座救命救急センター	一林 亮
P53-7		A群溶連菌の家族内集団感染にて両側声帯麻痺を来たし気道緊急となった一例 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館救急科	小山 敬

16:40 ~ 17:40

ポスター54

感染症・敗血症 7

	座長	奈良県立医科大学総合医療学 昭和大学藤が丘病院救急災害医学科	西尾 健治 前田 敦雄
P54-1		急性胸膜炎の治療において結核性胸膜炎の診断に至った一例 東京女子医科大学救急医学	小松 暁
P54-2		両側眼内炎を合併したG群連鎖球菌による感染性心内膜炎の一例 大阪府済生会野江病院救急集中治療科	豊島 千絵
P54-3		報告の極めて稀なG群溶連菌による集団食中毒事例の報告と臨床的検討 野崎徳洲会病院救急部	千代 孝夫
P54-4		飼い猫との濃厚接触により肺炎と敗血症を来したパストツレラ感染症の1例 大分市医師会立アルメイダ病院救急・集中治療科	堤 大輔
P54-5		急性膿胸に対する手術適応とそのタイミングに関する検討—自験例2症例を踏まえて— 姫路赤十字病院外科	坂田 寛之
P54-6		可逆性脳梁膨大部病変を伴ったレジオネラ肺炎の一例 東海大学医学部外科学系救命救急医学, 海老名総合病院救急科	西野 智哉
P54-7		レジオネラ LAMP 法遺伝子検査の有用性 岸和田徳洲会病院救命救急センター	白坂 渉

16:40 ~ 17:40

ポスター55

腹部外傷 2

		座長	豊橋市民病院救命救急センター 国立病院機構東京医療センター	鈴木 伸行 太田 慧
P55-1	鈍的外傷により出血性ショックに至った肝血管腫破裂の1例		米盛病院救急科	佐藤 満仁
P55-2	当院で経験した若年者の遅発性脾破裂の2症例		宇治徳洲会病院心臓血管内科	自閑 昌彦
P55-3	転落外傷により穿孔を伴わない胆嚢損傷をきたした一例		日立総合病院救急集中治療科	島田 敦
P55-4	地方救命救急センターにおける腹部外傷の実態と preventable death の考察		津山中央病院外科	繁光 薫
P55-5	自傷による腹部多発刺創から多臓器不全を生じるも、full recovery した一例		伊那中央病院外科	高須 香吏
P55-6	外傷性腹壁ヘルニアの修復過程で人工肛門の狭窄を来した一例		獨協医科大学越谷病院救急医療科	上原 克樹
P55-7	外傷性腹壁ヘルニアを伴った交通外傷の二症例		日本赤十字社前橋赤十字病院救急科集中治療科	堀口 真仁

16:40 ~ 17:40

ポスター56

Acute Care Surgery など 1

		座長	兵庫県立西宮病院救命救急センター 順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科	二宮 典久 石川 浩平
P56-1	歩行型トラクター（耕運機）外傷の検討		埼玉医科大学国際医療センター救命救急科	大谷 義孝
P56-2	Halo 型骨延長器を用いた創外固定による顔面多発骨折の治療		日本医科大学千葉北総病院救命救急センター	黒柳 美里
P56-3	大腿骨近位部骨折に対する総合内科医の参加による変化		藤田保健衛生大学病院救急総合内科	小川 広晃
P56-4	回転式鋸刃を持つ家庭用工具による重症顔面外傷の2例		関西医科大学形成外科	日原 正勝
P56-5	救急外来で診断した特発性上腰ヘルニアの2例		名古屋掖済会病院救急科	萩原 康友
P56-6	当院におけるスキー・スノーボード外傷の実態～関東からのスキー・スノーボード外傷患者に翻弄されないためには～		新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院地域救命救急センター	山口 征吾
P56-7	縦隔気腫から遅発性に気胸が生じた頸部刺創の一例		順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科	竹内 郁人

16:40 ~ 17:40

ポスター57

中毒4

座長

岡山大学病院高度救命救急センター  
日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野

中尾 篤典  
澤田 奈実

P57-1	持効型溶解インスリンアナログの大量注射とダパグリフロジンの過量服薬により低血糖が遷延した1例		
P57-2	正露丸の過量服薬により急性胃粘膜病変を認めた1例	総合病院土浦協同病院救急集中治療科	関谷 芳明
P57-3	酸性洗剤誤飲による腐食性上部消化管障害の1例	東邦大学医療センター大森病院救命救急センター	芹澤 響
P57-4	洗濯用洗剤により重篤な急性中毒に至った一例	鹿児島市立病院救命救急センター	奥田龍一郎
P57-5	家庭用洗剤の服毒により重篤な乳酸アシドーシスをきたした1例	愛媛大学医学部附属病院救急科	中林 ゆき
P57-6	弱アルカリ性製剤の誤飲により気道緊急に至った症例	山形大学医学部附属病院救急科	小林 忠宏
P57-7	高齢者の高分子吸収体誤飲により低酸素をきたし、気管挿管後に緊急内視鏡検査を要した1例	東京大学医学部救急部	望月 将喜
	杏林大学医学部付属病院救急総合診療科，東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療		平吹 一訓

16:40 ~ 17:40

ポスター58

小児救急2

座長

徳島県立三好病院救急科  
東京医科歯科大学歯学総合研究科救急災害医学分野

三村 誠二  
吉川 俊輔

P58-1	小児の創傷処置時におけるカプノグラフィの使用経験		
P58-2	小児早期警告システム・データベースから見た呼吸数測定の実態と課題	公立豊岡病院但馬救命救急センター	佐藤 紘一
P58-3	CTで同定されず、MRIにて存在確認された小児眼窩穿通性外傷の一例	北九州市立八幡病院小児救急センター	杉 海秀
P58-4	軽微な顔面外傷による舌下血腫から上気道狭窄症状を呈した幼児の1例	福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座	市川 優寛
P58-5	TBSA8%の顔面，四肢熱傷後に腹部コンパートメント症候群に至った1乳児例	あいち小児保健医療総合センター救急科	石川祥一郎
P58-6	軽微な受傷機転にも関わらず，ショック状態を呈した肝損傷を認めた一女児例	埼玉県立小児医療センター集中治療科	木村 翔
P58-7	脾損傷に対する経カテーテル動脈塞栓術後に仮性動脈瘤を生じた小児の一例	埼玉県立小児医療センター救急診療科	今本 俊郎
P58-8	外科的治療を必要とした小児外傷性膝損傷の一例	日本医科大学千葉北総病院救命救急センター	大田 聡美
		鹿児島市立病院救急科	松窪 将平

16:40 ~ 17:40

ポスター59

## ER診療4

		座長	沖縄県立中部病院外科 川崎市立病院救急科	本竹 秀光 荘司 清
P59-1	ERにおけるIVRA (Intra Venous Regional Anesthesia) の有用性に関する検討			
P59-2	救急外来において尿管結石症の診断にCTは必ずしも必要か?		安房地域医療センター救急科	濱本 健作
P59-3	市中病院のopen ICUにおける鎮静プロトコール導入の効果		福井県立病院救命救急センター	茂見 瞭
P59-4	処置時の鎮静および鎮痛に関する救急医と非救急医間の差異についての検討		徳島大学病院救急集中治療部	田根なつ紀
P59-5	リバスチグミン貼付剤の継続使用によりコリン作動性クレーゼが生じた1例		東京ベイ浦安市川医療センター救急集中治療科, PSA registry group	木村 信彦
P59-6	脳内出血で発症した神経腫の2例		掛川市・袋井市企業団立中東遠総合医療センター救急科	吉田 拓也
P59-7	特発性血小板減少性紫斑病のある扁桃周囲膿瘍が原因で気道緊急になり緊急輪状甲状靭帯切開で救命し得た1例		東海大学医学部脳神経外科学	堀田 和子
			健和会大手町病院麻酔科	富永 将敬

16:40 ~ 17:40

ポスター60

## 病院前救急・MC5

		座長	東邦大学医療センター大橋病院救急集中治療科 昭和大学病院救急災害医学科	櫻井 貴敏 福田賢一郎
P60-1	静岡マラソンにおける救護体制の検討			
P60-2	地方マラソン大会における救護活動		静岡赤十字病院救命救急センター・救急科	大岩 孝子
P60-3	看板情報から救命救急事案の発生場所を特定する位置情報システムの作成—マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知での試み—		愛媛大学医学部救急医学	竹葉 淳
P60-4	民間船舶への緊急医療支援要請に対する情報収集ボードの活用経験—海上自衛隊の海外任務行動中における緊急医療支援—		東海学園大学, マラソンフェスティバル実行委員会医療部会	石田 妙美
P60-5	地方における多数傷病者発生時の救急搬送体制に関する研究		自衛隊横須賀病院小児科	黒川 貴幸
P60-6	埼玉医科大学病院救急ワークステーションにおける現状と課題		飯塚病院救急部	東 貴寛
P60-7	傷病者の搬送及び受入れの実施に関する調査の重要性		埼玉医科大学病院救急科	中谷 宣章
			山形県立救命救急センター	森野 一真

16:40 ~ 17:40

学生・研修医セッション ポスター9

外傷2

座長 松戸市立病院救命救急センター 村田 希吉

RP9-1	High riding VA を伴う軸椎歯突起骨折 halo-vest 固定後の遷延融合に対し C1-2 後方固定術で挑むも髄液漏に至った1例		
		自治医科大学附属さいたま医療センター救命救急センター	山本 祥子
RP9-2	運命の別れた胸椎硬膜外血腫の2例	自治医科大学附属さいたま医療センター救命救急センター	小林 千夏
RP9-3	鎖骨骨折に胸肩峰動脈仮性瘤を合併した一例	愛媛県立中央病院臨床研修センター	竹内龍之介
RP9-4	運転席, 助手席ともに腸管損傷をきたしたシートベルト症候群の1例	市立四日市病院臨床研修部	鈴木 美聡
RP9-5	急激に出現した腹水, 呼吸苦の原因が膀胱破裂であった1例	長崎大学病院救命救急センター	原 万怜
RP9-6	外傷性腹壁ヘルニアの一例	日本医科大学武蔵小杉病院救命救急センター	浅井 聡子

16:40 ~ 17:40

学生・研修医セッション ポスター10

消化器

座長 トヨタ記念病院救急科 西川 佳友

RP10-1	アルコール多飲により急性膵炎を発症した一例	群馬大学大学院医学系研究科救急医学分野	関谷 樹
RP10-2	小腸悪性リンパ腫による腸管穿孔の術後, ACS のため救命できなかった一例	社会医療法人鹿児島愛心会大隅鹿屋病院臨床研修センター	内田 修平
RP10-3	腹痛を主訴に救急受診した胆嚢捻転症の1例	大阪警察病院 ER・総合診療センター	中原未紀子
RP10-4	脾梗塞を合併した腹腔動脈解離の一例	大阪市立総合医療センター救命救急センター	四宮 沙理
RP10-5	腹腔鏡下に修復しえた再発子宮広間膜裂孔ヘルニアの1例	国家公務員共済組合連合会大手前病院救急科	水野 稜也
RP10-6	用手的に整復し待機的手術となった閉鎖孔ヘルニアの一例	社会医療法人鹿児島愛心会大隅鹿屋病院臨床研修センター	藪田 愛

16:40 ~ 17:40

学生・研修医セッション ポスター11

内分泌

座長 東京慈恵会医科大学救急医学講座 武田 聡

RP11-1	意識障害を来した SGLT2 阻害薬内服中の異常高血糖を伴わない糖尿病性ケトアシドーシス (DKA) の一例	大阪赤十字病院初期研修医	河合悠里子
RP11-2	低体温を伴った甲状腺機能低下症の1例: 偶発性低体温症のピットフォール	大阪医科大学附属病院医療総合研修センター	阪上 正英
RP11-3	甲状腺機能低下症を指摘されたことのない患者が粘液水腫性昏睡に至った1例	国家公務員共済組合連合会呉共済病院	箱田 祥光

RP11-4	頭部外傷を契機に発症した中枢性塩類喪失症候群に対して、鉍質コルチコイドを使用し軽快した一例	神戸大学医学部附属病院救急部	山崎元太郎
RP11-5	初診時、神経性食思不振症からの身体合併症による意識障害が疑われたが頭蓋咽頭腫が診断された一例		
RP11-6	高カルシウム血症による多彩な病態をきたした意識障害例	北里大学臨床研修センター，北里大学医学部救命救急医学 大分大学医学部附属病院高度救命救急センター	阿部 翠 渡邊 祥平

16:40 ~ 17:40

学生・研修医セッション ポスター12

中毒・熱傷・その他

		座長 福岡大学病院救命救急センター	松本 徳彦
RP12-1	アルカリ誤飲により小腸の炎症性変化と腸閉塞を来した一例	北里大学病院臨床研修センター，北里大学医学部救命救急医学	大井真里奈
RP12-2	Portal venous gas following ingestion of hydrogen peroxide successfully treated with hyperbaric oxygen therapy		
RP12-3	致命的広範囲熱傷に対する初期治療の経験 -いかに初めの1ヶ月を乗り越えるか-	岡山大学医学部医学科 奈良県立医科大学臨床研修センター	高尾賢一朗 岸田 勇人
RP12-4	急性期にデブリードマンのみを施行し広範囲にNPWTで被覆し救命できた超高齢者の広範囲熱傷		
RP12-5	市販のインドメタシン湿布の貼付により重症薬疹を来した1例	関西労災病院救急部	木原悠花梨
RP12-6	イレウス症状を主訴に救急搬送となった大動脈瘤破裂の1例	順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床研修センター 国立病院機構福岡東医療センター初期研修医	瀬尾 瑛美 大後 徳彦

16:40 ~ 17:40

学生・研修医セッション ポスター13

中枢神経2

		座長 京都大学医学部附属病院初期診療・救急科	柚木 知之
RP13-1	見当識障害，頻回の痙攣にて搬送された神経梅毒の一例	春日井市民病院研修管理室	成井 龍樹
RP13-2	HIV感染症フォロー自己中断6年後に発症したトキソプラズマ脳症の1例	湘南藤沢徳洲会病院救急総合診療部	三ヶ尻裕美
RP13-3	急激な経過をたどった成人インフルエンザ脳症の1例	久留米大学病院臨床研修管理センター	吉田 智博
RP13-4	Capnocytophaga canimorsusによる細菌性髄膜炎の一例		
RP13-5	痙攣・意識障害を伴った神経精神ループスにステロイドパルス併用血液浄化療法の奏功した一例	徳島赤十字病院初期研修医	岩佐 紀子
RP13-6	自動車運転中に失神し救急搬送された一例	北里大学病院 岩見沢市立総合病院	福田 真也 小野寺慧洲

16:40 ~ 17:40

学生・研修医セッション ポスター14

感染症3

座長 福井大学医学部附属病院救急部 矢島つかさ

RP14-1	敗血症に伴う肺血管障害における好中球エラストラーゼの関与 岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター	黒田あゆみ
RP14-2	敗血症性肝障害時におけるアンチトロンビンの血管内皮保護効果の検討 岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター	村木 勇
RP14-3	劇症型溶連菌感染症の感染部および試験切開部にNPWTを施行し奏功したTSLSの1例 岩手医科大学岩手県高度救命救急センター, 岩手県立大船渡病院	森野 豪太
RP14-4	日本紅斑熱に電撃性紫斑病を合併し急激な転機をたどった一例 JA 広島総合病院臨床研修科	芳野 由弥
RP14-5	ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群(SSSS)の1例 群馬大学大学院医学系研究科救急医学	石北 悦子
RP14-6	遺伝子治療薬に発症した発熱性好中球減少症の一例 日本大学医学部初期臨床研修医	鈴木 佑奈

16:40 ~ 17:40

学生・研修医セッション ポスター15

デバイス関連

座長 呉共済病院麻酔・救急集中治療部 石川 雅巳

RP15-1	成人心臓手術の周術期に発症した急性肺高血圧症に対して一酸化窒素吸入療法が奏功した1症例 大分大学医学部附属病院麻酔科・集中治療部	西水 恭平
RP15-2	救命できなかったショックを伴う急性心筋梗塞後PCPS下再手術の緊急僧帽弁置換術の是非 公立陶生病院救命救急センター	奥野 達矢
RP15-3	グリホサートカリウム塩製剤で重篤な高カリウム血症と循環不全を呈した一例 新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター	赤川 理恵
RP15-4	致命的と思われた喘息重積発作に対してECMOを用いて救命した1例 社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院救急診療部	太田沙也加
RP15-5	小児外傷性胸部損傷に対してV-VECMOを導入して救命し得た1例 関西医科大学卒後臨床研修センター	松木 理奈
RP15-6	胸骨圧迫による肝損傷を合併したが独歩退院し得た1例 JA 広島総合病院臨床研修科	石橋 一樹

16:40 ~ 17:40

学生・研修医セッション ポスター16

救急診療・その他2

座長 札幌東徳洲会病院救急科 増井 伸高

RP16-1	分節性動脈中膜融解と考えられた後腹膜出血の一例 京都医療センター	西嶋佑太郎
RP16-2	妊娠早期に右大腿と左鎖骨下静脈に多発した深部静脈血栓症の1例 広島市立広島市民病院初期研修医	渡邊 能
RP16-3	神経線維腫症1型に併発した巨大皮下血腫の1例 大阪赤十字病院初期研修医	荻野 諒



RP16-4	不明熱の原因として血管内悪性リンパ腫による血液貧食症候群が疑われた1例	大阪赤十字病院初期研修医	前田 圭
RP16-5	外傷性大動脈解離に伴う線溶亢進により頸椎硬膜外血腫をきたしメシル酸ナファモスタットを投与しながら除圧術を施行した一例	関西医科大学救急医学講座	田中 貴大
RP16-6	特発性脊髄硬膜下血腫の1例	飯塚病院救急部	松元宗一郎
RP16-7	当院における横紋筋融解症に対する輸液療法の検討	勤医協中央病院救急科	竹内 悠仁